Technical white paper

HP SDM と HP SSM を使用した デバイスドライバーインストール方法

目次

はじめに 2

HP SDM と HP SSM の概要 2

HP SDM と HP SSM のダウンロード およびインストール 4

HP SDM の使用 7

HP SSM の使用 27

はじめに

ビジネス PC を最新のソフトウェアの状態に保つことは PC を快適に使用する上で重要です。HP の提供する HP SoftPaq Download Manager（HP SDM）と HP System Software Manager（HP SSM）の 2 つのツールを使用する事でソフトウェアの更新を簡単に行い、更新にかかるコストを削減する事をご提案いたします。

これらのツールを使用する事でお客様は PC を最新の状態に保つために、SoftPaq（HP の PC 用のドライバー/BIOS/その他ソフトウェアを更新するためのソフトウェアパッケージ）を個別にダウンロードしてインストールする代わりに一括でダウンロードして自動インストールする事ができます。

本資料では以下の内容について説明します。

- HP SDM と HP SSM の概要
- HP SDM と HP SSM のダウンロードおよびインストール
- HP SDM の使用
- HP SSM の使用
- HP SDM と HP SSM の使用の応用編

HP SDM と HP SSM の概要

HP SofPaq Download Manager（HP SDM）は SoftPaq のダウンロード、展開、インストールを効率化するためのソフトウェアツールです。使用している PC に必要な SoftPaq を Web サイトから検索して個別にダウンロードする代わりに、指定した PC の機種のための SoftPaq を一括でダウンロードする事ができます。また、HP SDM を起動している PC 自身に対してはダウンロードした SoftPaq を自動インストールする事もできます。

HP System Software Manager（HP SSM）は HP の PC への SoftPaq の展開を簡略化するためのソフトウェアツールです。HP SSM は所定の共有フォルダやローカルフォルダにダウンロード済みの SoftPaq の中から、展開先のシステムで適用可能なものを検出してそれらをインストールします。

各ツールの詳細な情報は以下のウェブサイトをご参照ください。

- HP SDM:http://www.hp.com/go/SDM
- HP SSM:http://www.hp.com/go/SSM

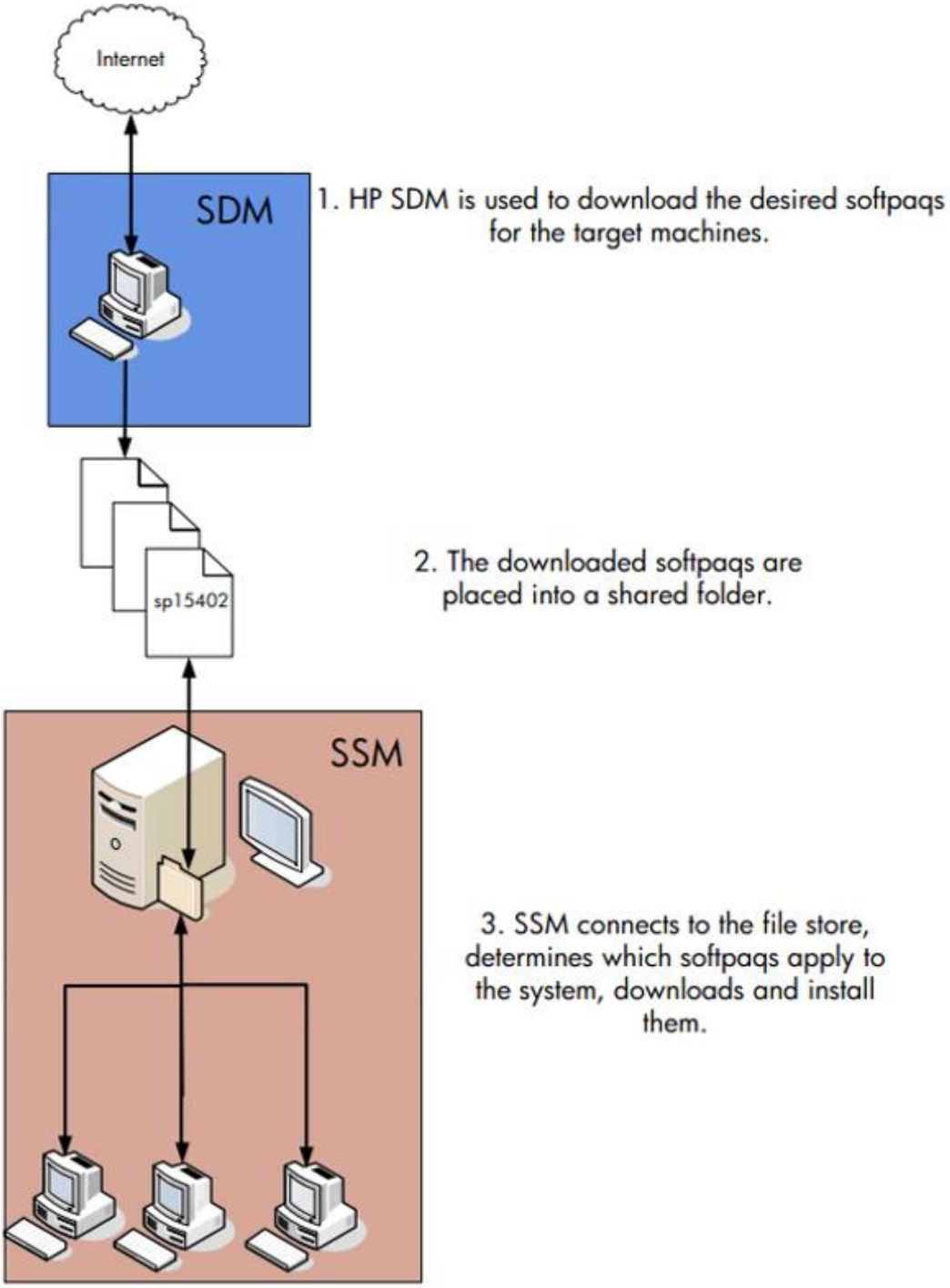
HP SDM と HP SSM のユースケース

HP SDM と HP SSM を使用したソフトウェア更新は以下のような場合に適しています。

- 小～中規模の台数（1～100 台）の PC を使用している場合
- 標準の IT 管理とは別に一定台数（1～100 台）のグループの PC を更新する場合
- 大規模（100 台以上）の顧客で SoftPaq のダウンロードを簡略化したい場合

HP SSM では HP SSM 準拠の SoftPaq のみをインストールできます。

HP SDM と HP SSM の利用イメージ



セットアップおよび使用のプロセス

1. HP SDM をダウンロードおよびインストールします。

   ※HP の PC の工場出荷時状態の場合は HP SDM はプリインストールされています

2. ソフトウェアを更新したい PC のために HP SDM を設定します。
3. HP SDM を使用して必要な SoftPaq をダウンロードします。
4. HP SSM を管理者モードで実行して HP SSM が使用するためのダウンロードフォルダを準備します。
5. 必要に応じてダウンロードフォルダを共有フォルダにします。
6. HP SSM をユーザーモードで実行ます。

システム要件

HP SoftPaq Download Manager

- HP ビジネス PC 製品（デスクトップ PC、ノート PC、ワークステーション、タブレット PC）
- .NET Framework 4 以上
- ブロードバンドインターネット接続（プロキシ接続可）
- 最低 512MB、推奨!GB 以上の RAM
- Windows 7 以降の OS

HP System Software Manager

- HP ビジネス PC 製品（デスクトップ PC、ノート PC、ワークステーション、タブレット PC）
- Windows 7 以降の OS
- HP SSM 準拠の SoftPaq

HP SDM と HP SSM のダウンロードおよびインストール

最新のバージョンの HP SDM と HP SSM の SoftPaq はそれぞれ以下の URL からダウンロードできます。ダウンロードした SoftPaq（SPxxxxxx.exe）を実行しますとインストールウィザードが起動しますので画面の指示に従いインストールします。

※HP SDM をインストールしますと HP SSM も含まれますので HP SDM をインストールする場合は別途 HP SSM をインストールしていただく必要はありません。

※HP ビジネス PC 製品では工場出荷状態で HP SDM がプリインストールされています。また、HP SSM は HP SDM のインストールフォルダに置かれています。

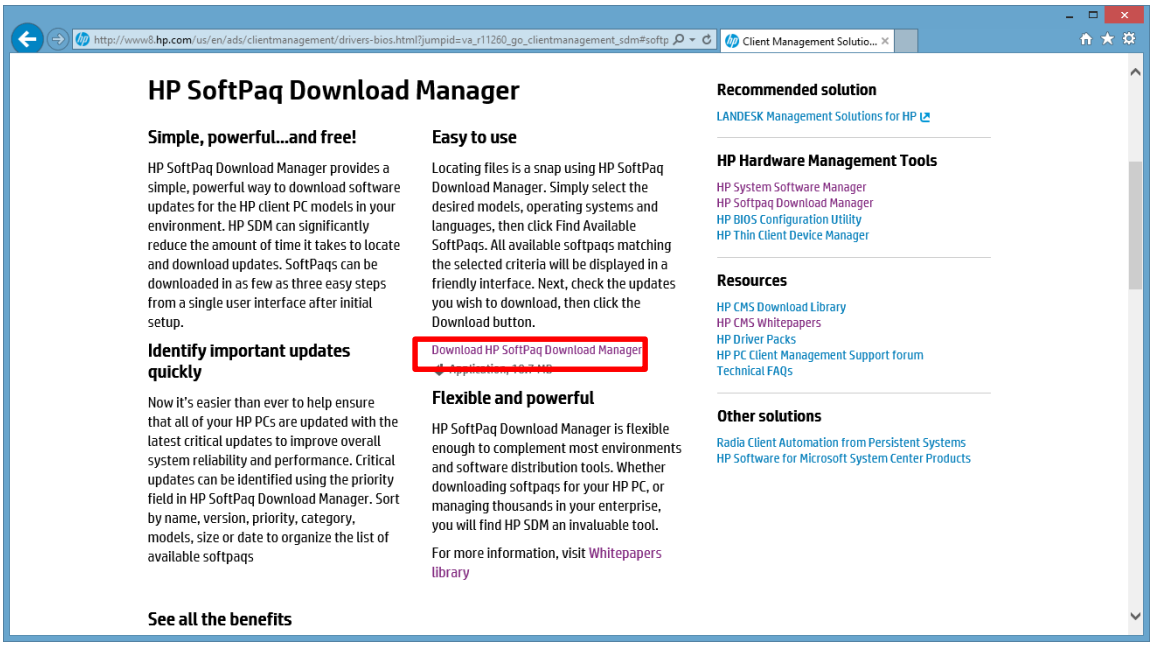
- 32-bit OS の場合

  C:¥Program Files¥HP¥HP SoftPaq Download Manager

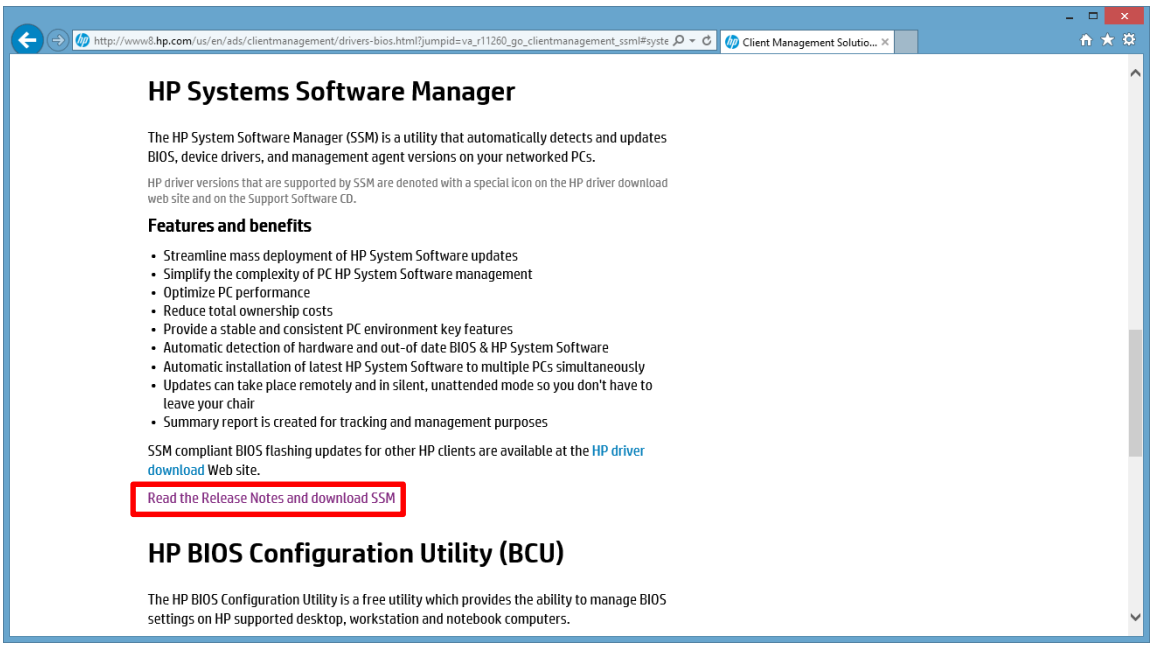
- 64-bit OS の場合

  C:¥Program Files(x86)¥HP¥HP SoftPaq Download Manager)

- HP SDM:http://www.hp.com/go/SDM



- HP SSM:http://www.hp.com/go/SSM



HP SDM の起動方法

「スタート」→「すべてのプログラム」→「HP」→「HP SoftPaq Download Manager」

HP SSM の起動方法

HP SSM を個別にインストールした場合は以下から起動します。
「スタート」→「すべてのプログラム」→「Hewlett-Packard」→「HP System Software Manager」
または、HP SDM のインストールフォルダ内の SSM.exe をダブルクリックして実行します。

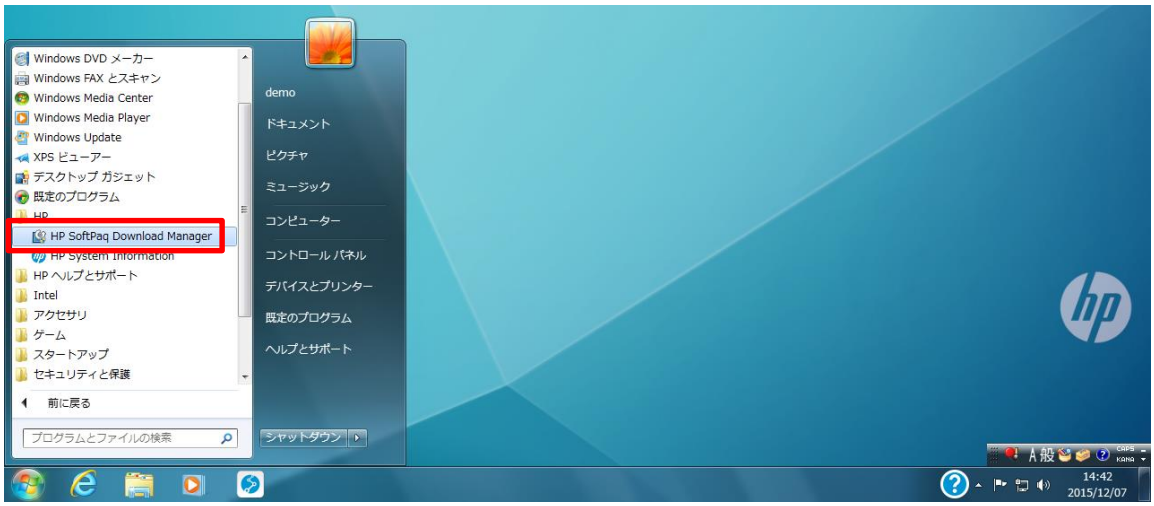
HP SDM の使用

HP SDM はソフトウェア更新（SoftPaq）をダウンロードするために使用しますが、現在使用している PC の SoftPaq をダウンロードしてそのままインストールする事も可能です。以下では HP SDM の使用手順に関する 4 つのシナリオを説明します。

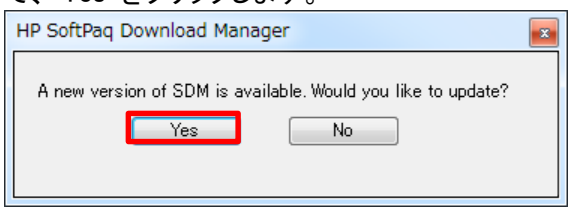
- シナリオ 1：HP SDM の起動時に HP SDM を最新バージョンに更新する。
- シナリオ 2：現在使用している PC のソフトウェア更新をダウンロードおよびインストールする。
- シナリオ 3:現在使用している PC のソフトウェア更新をダウンロードする。
- シナリオ 4:複数のモデルの PC のソフトウェア更新をダウンロードする。

シナリオ 1:HP SDM の起動時に HP SDM を最新バージョンに更新します。

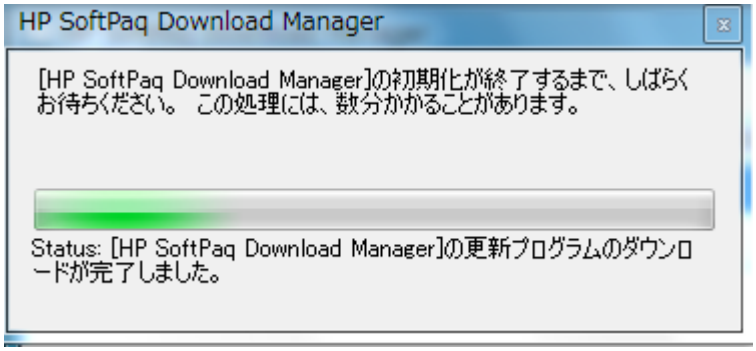
1. HP SDM を起動します。



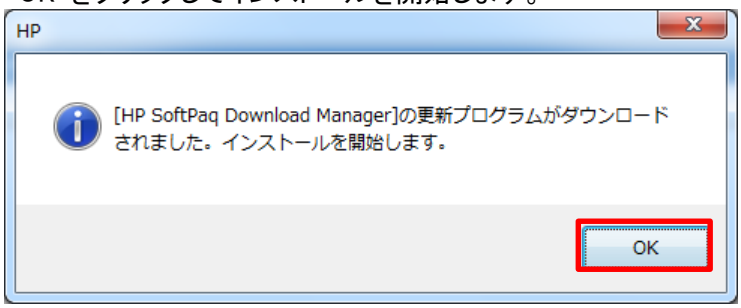
2. HP SDM のバージョンが最新でない場合、更新を確認するダイアログが表示されますので、“Yes”をクリックします。



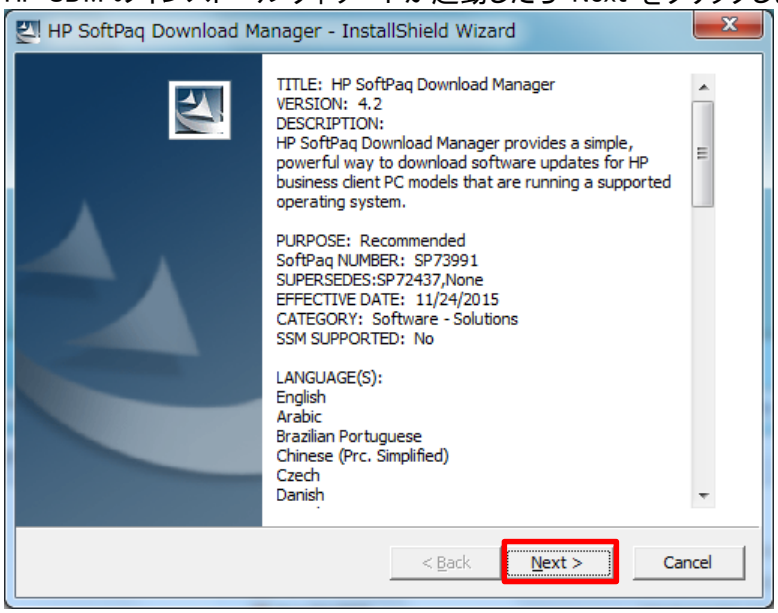
3. 最新のバージョンの HP SDM のダウンロードが開始されます。



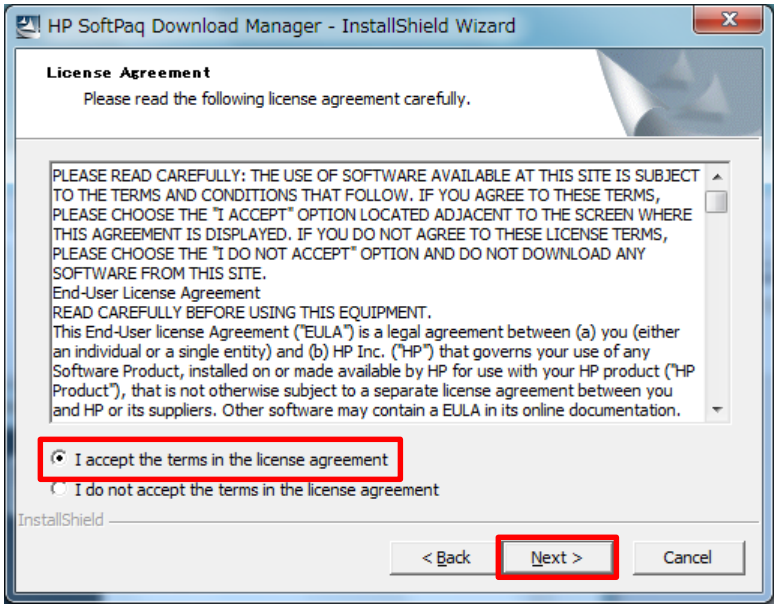
4. “OK”をクリックしてインストールを開始します。



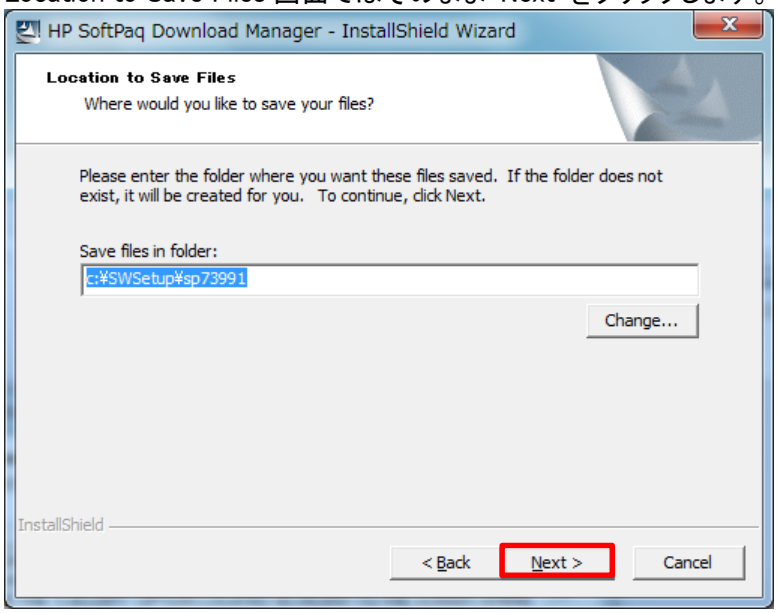
5. HP SDM のインストールウィザードが起動したら“Next”をクリックします。



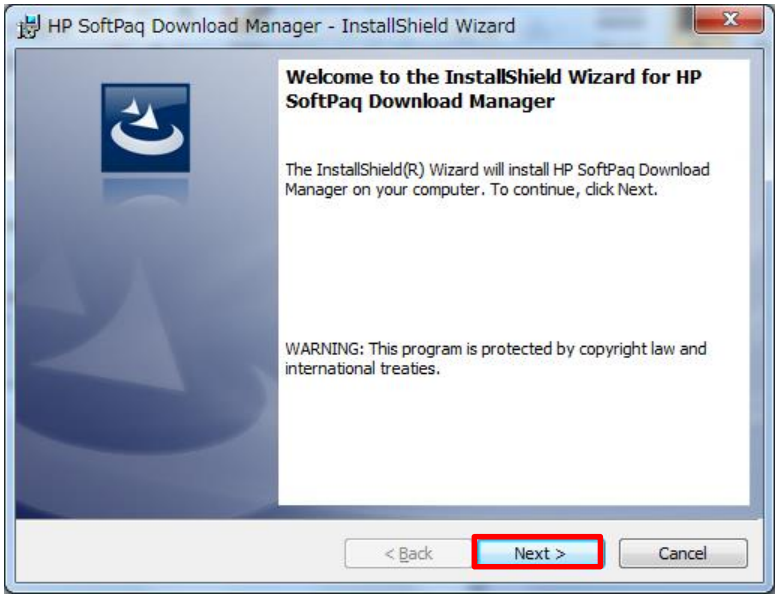
6. License Agreement 画面で“I accept for the term in the license agreement”を選択し、“Next”をクリックします。



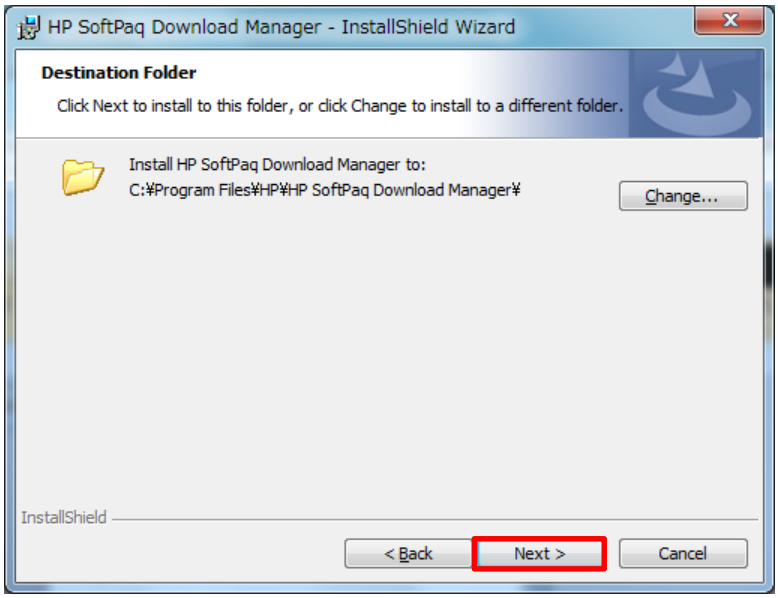
7. Location to Save Files 画面ではそのまま“Next”をクリックします。



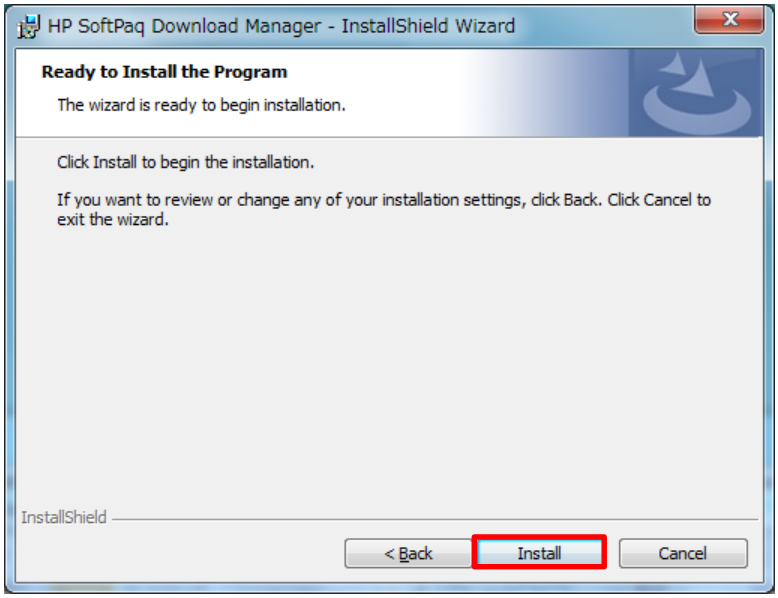
8. Welcome to the InstallShield Wizard for HP SoftPaq Download Manager 画面ではそのまま“Next”をクリックします。



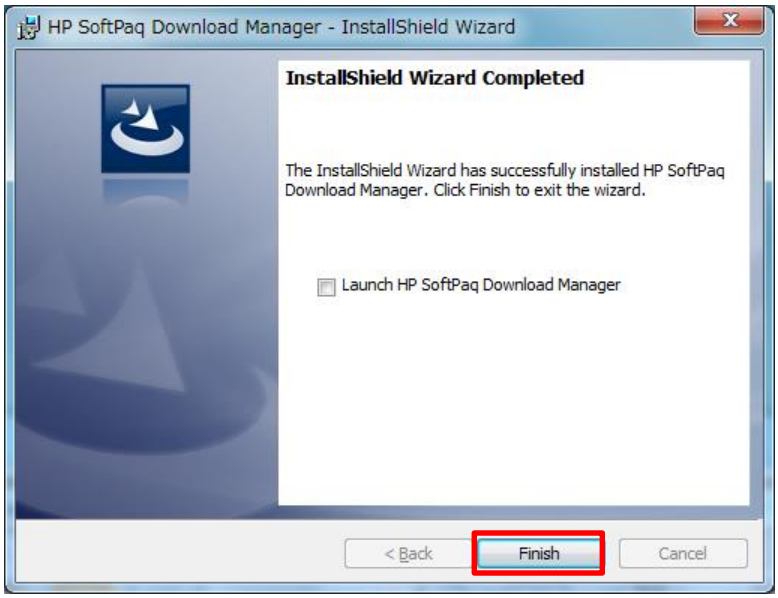
9. Destination Folder 画面でそのまま“Next”をクリックします。



10. Ready to Install 画面で“Install”をクリックします。



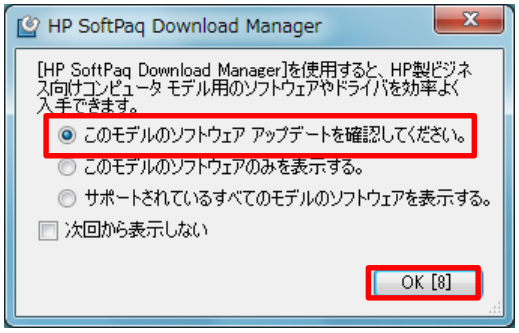
11. InstallShield Wizard Completed 画面で“Finish”をクリックします。



シナリオ 2:現在使用している PC のソフトウェア更新をダウンロードおよびインストールします。

1. HP SDM を起動します。

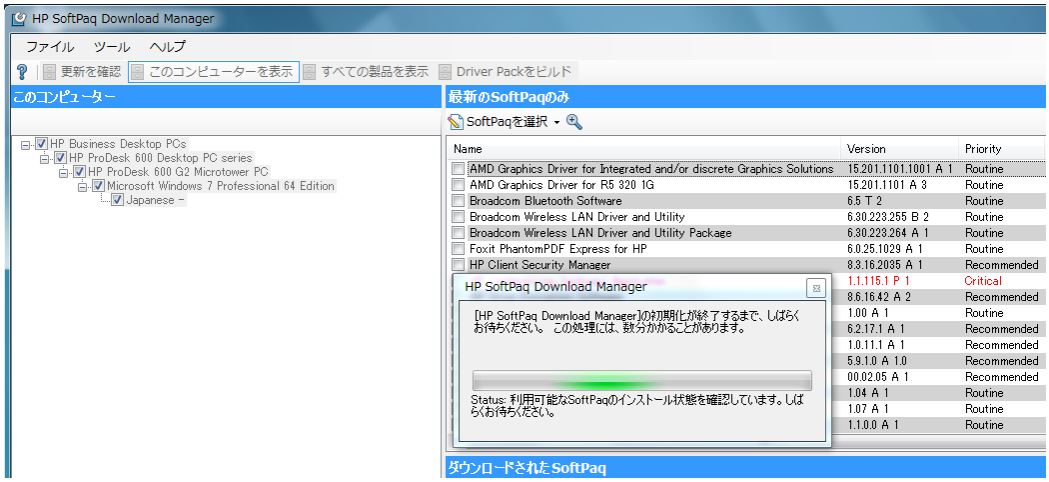
2. 以下のダイアログが表示された場合は、“このモデルのソフトウェア アップデートを確認してください。”を選択して“OK”をクリックします。



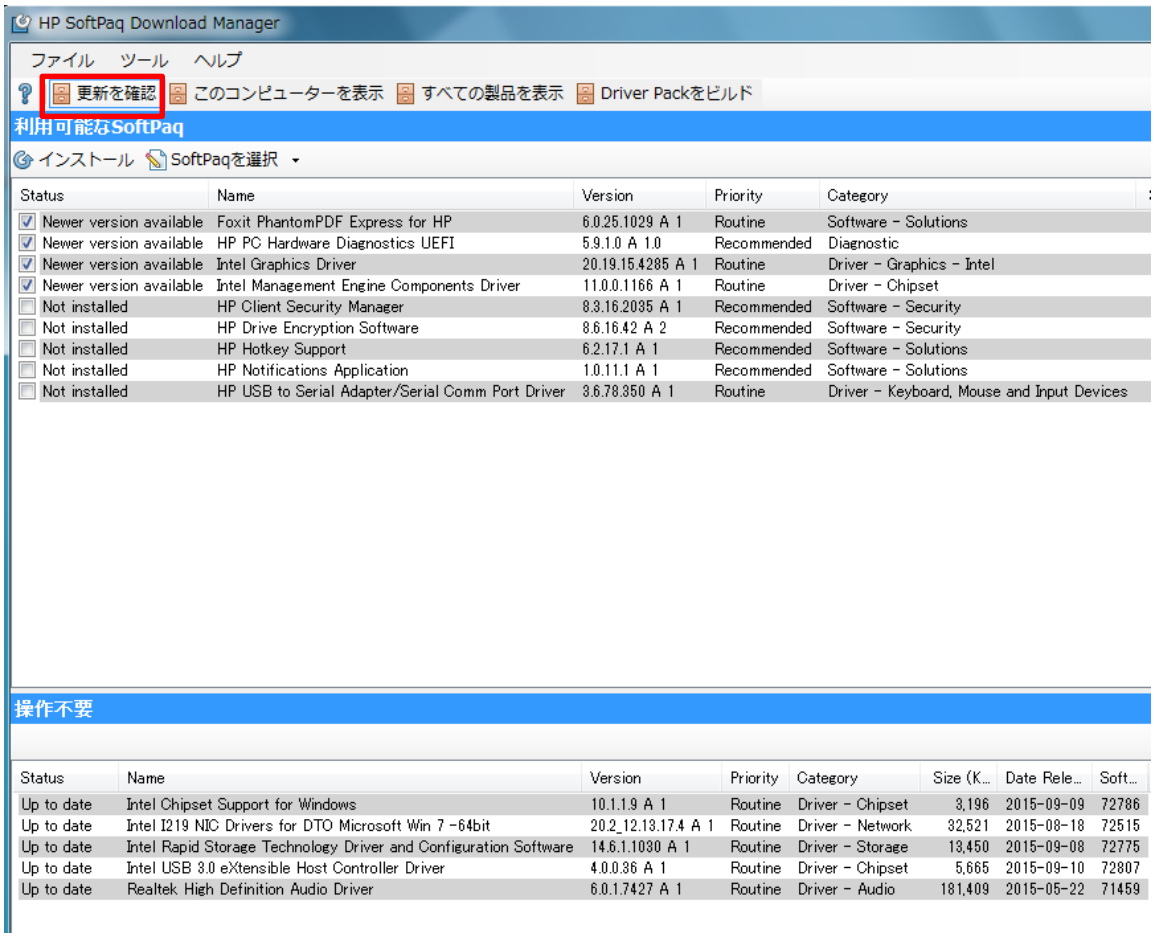
※HP SDM には以下の 3 つの表示オプションが選択できます。HP SDM の起動後に変更する事もできます。

- **このモデルのソフトウェア アップデートを確認してください。**
  現在使用している PC のソフトウェア更新をダウンロードしてインストールする場合に選択します。
- **このモデルのソフトウェアのみを表示する。**
  現在使用している PC と同じモデルの PC のためにソフトウェア更新をダウンロードする場合に選択します。
- **サポートされているすべてのモデルのソフトウェアを表示する。**
  サポートされているすべてのモデルの中から任意のモデルの PC のためにソフトウェア更新をダウンロードする場合に選択します。

3. 現在使用している PC のモデルと OS が画面左側のプロダクトカタログウィンドウに表示され、HP SDM の初期化が実行されて利用可能な SoftPaq のインストール状態が確認されます。

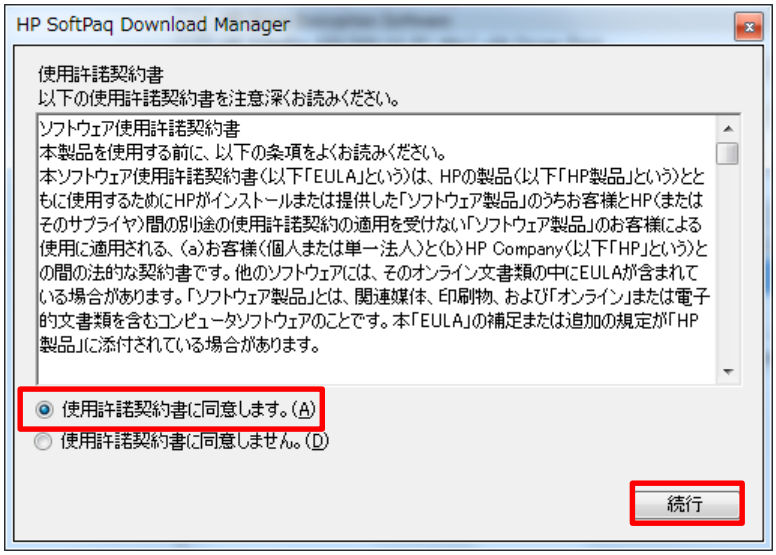


4. HP SDM の初期化が完了すると“更新を確認”の画面に切り替わり、利用可能な SoftPaq の一覧が表示されます。違う画面が表示されている場合は“更新を確認”をクリックして画面を切り替えます。

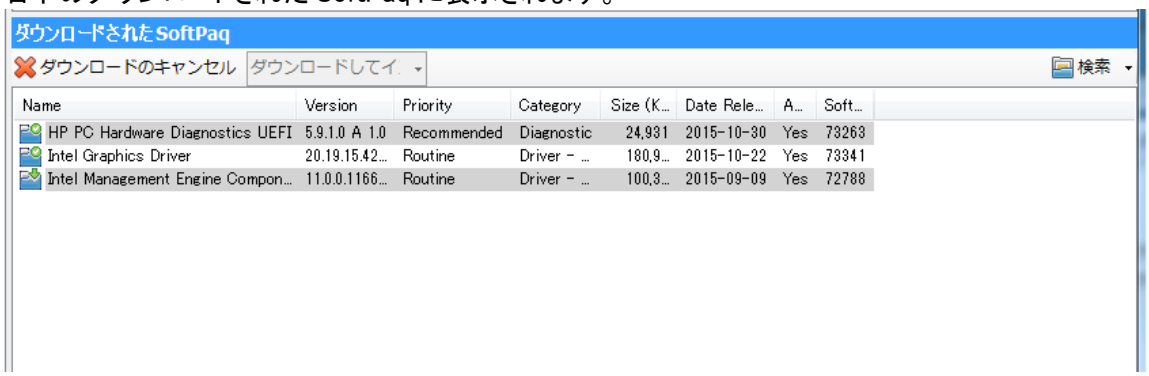


5. 利用可能な SoftPaq の一覧にはドライバー以外のソフトウェアも含まれています。インストールする必要のないソフトウェアがある場合はチェックを外してから“インストール”をクリックします。

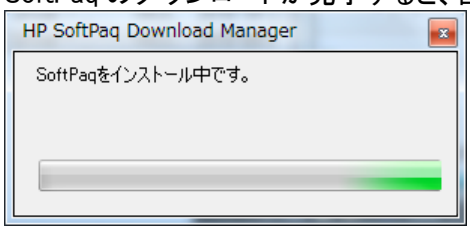
6. 使用許諾契約書で“使用許諾契約書に同意します。”を選択して“続行”をクリックします。

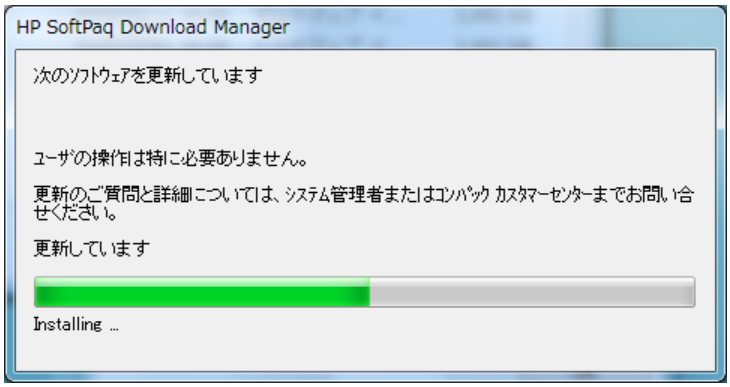


7. SoftPaq のダウンロードが開始されます。ダウンロードされた SoftPaq は HP SDM の画面右下のダウンロードされた SoftPaq に表示されます。

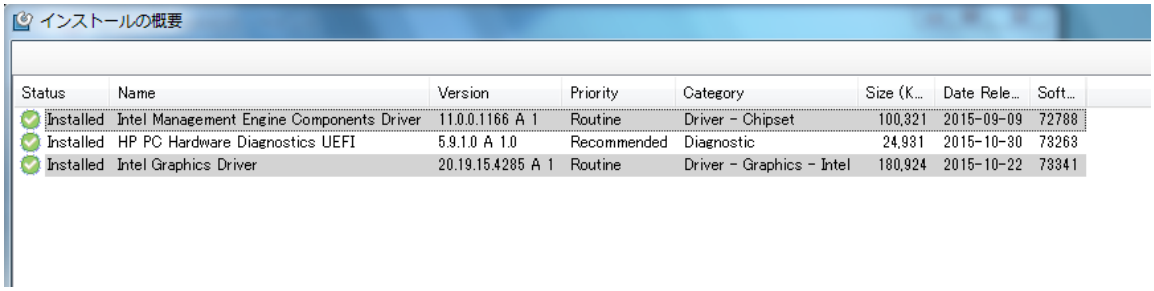


8. SoftPaq のダウンロードが完了すると、自動的にインストールが実行されます。

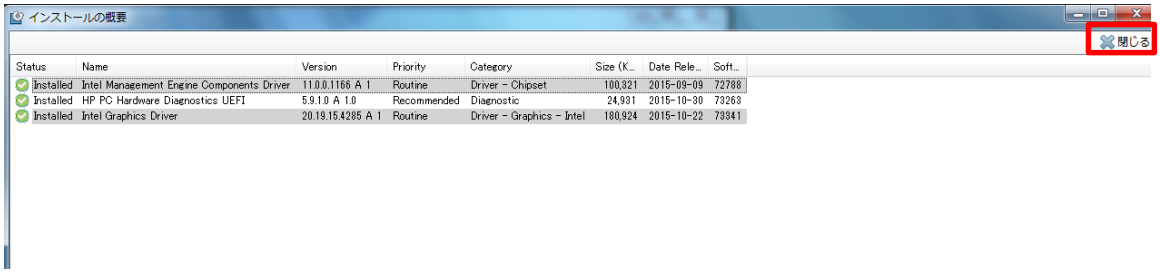




9. インストールが完了すると、インストールの概要が表示されます。



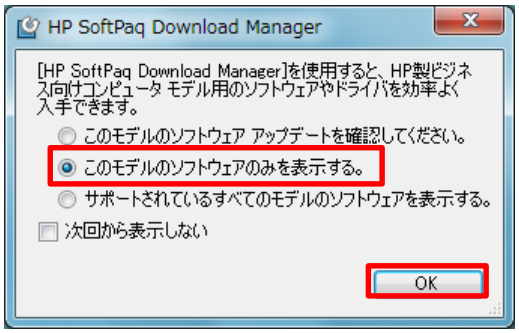
10. “閉じる”をクリックしてインストールの概要を閉じます。



シナリオ 3:現在使用している PC のソフトウェア更新をダウンロードおよびインストールします。

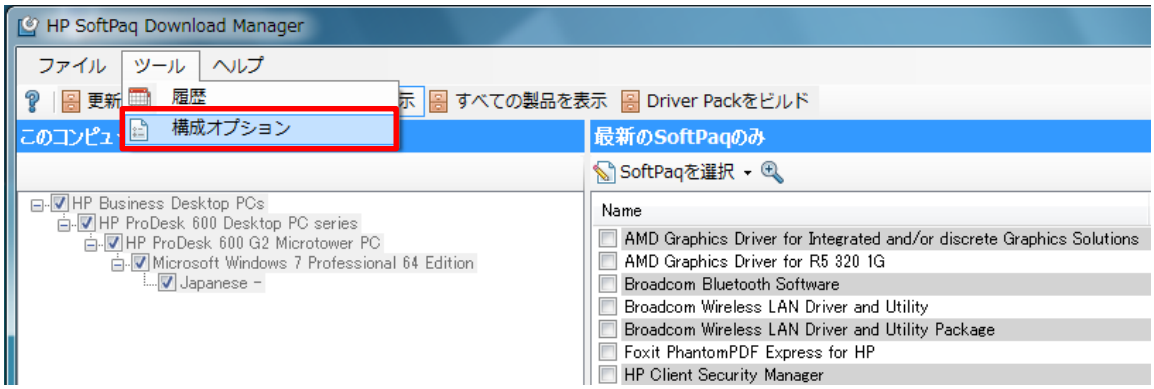
1. HP SDM を起動します。

2. 以下のダイアログが表示された場合は“このモデルのソフトウェアのみを表示する。”を選択して“OK”をクリックします。

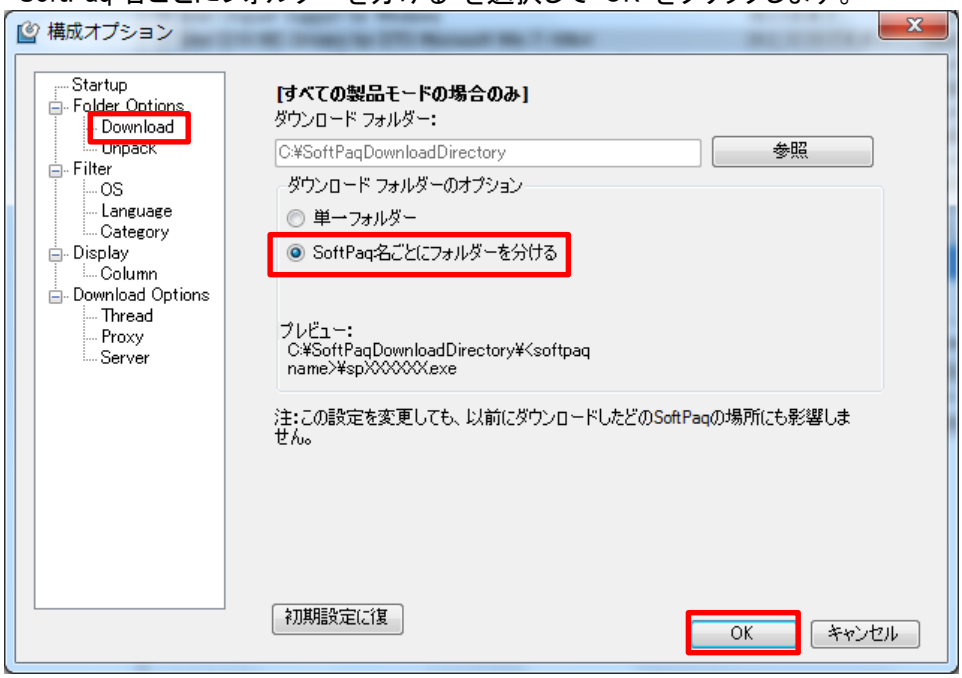


3. HP SDM の初期化が完了するのを待ちます。HP SDM の表示が“このコンピューターを表示”の画面になっている事を確認します。違う画面が表示されている場合は“このコンピューターを表示”をクリックして画面を切り替えます。

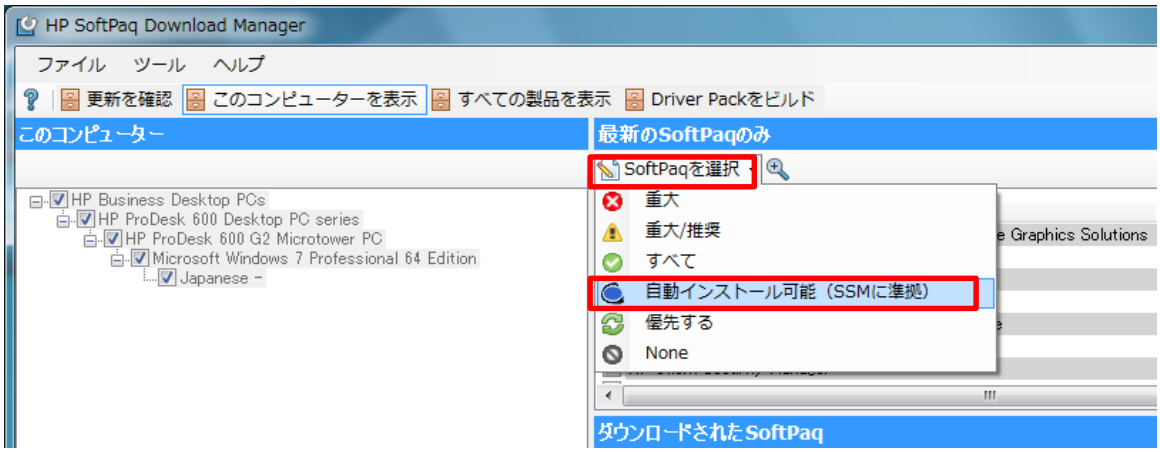
4. HP SDM コンソール左上の“ツール”→“構成オプション”をクリックします。



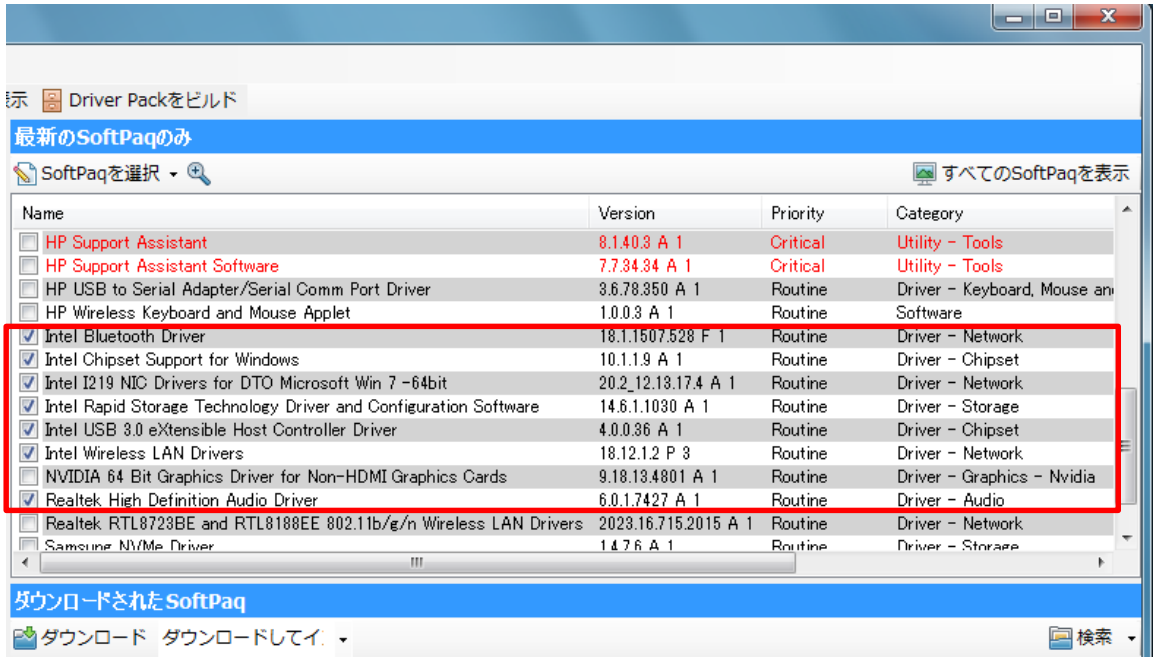
5. 構成オプション画面で、“Folder Options”→“Download”をクリックして表示します。
“SoftPaq 名ごとにフォルダーを分ける”を選択して“OK”をクリックします。



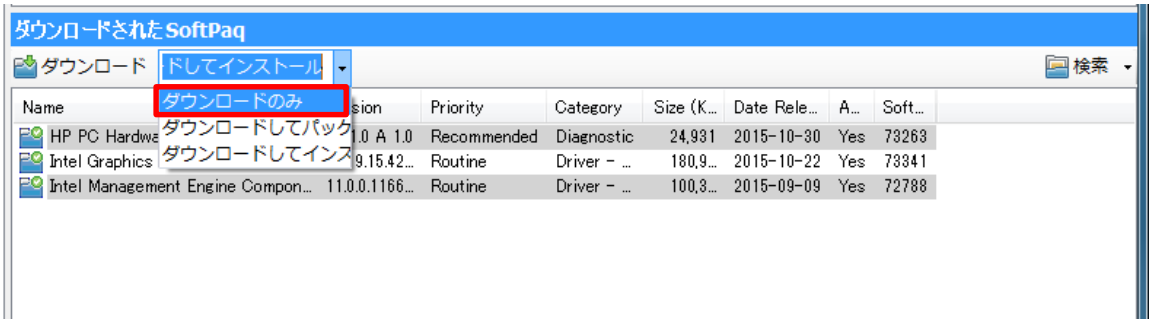
6. HP SDM コンソール右上の“SoftPaq を選択”→“自動インストール可能（SSM に準拠）”をクリックします。



7. 利用可能な SoftPaq の一覧にはドライバー以外のソフトウェアも含まれています。インストールする必要のないソフトウェアがある場合はチェックを外します。



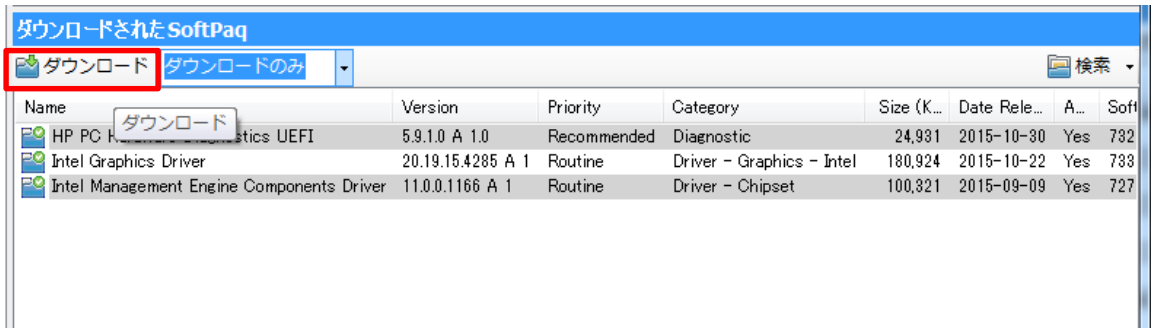
8. HP SDM コンソール右下の“ダウンロードされた SoftPaq”エリアでダウンロードのオプションに“ダウンロードのみ”を選択します。



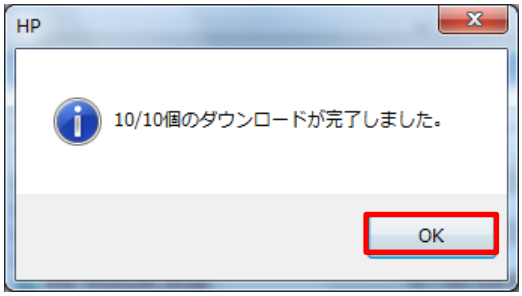
※HP SDM で“このコンピューターを表示”にしている場合、以下の 3 つのダウンロードオプションが選択できます。

- **ダウンロードのみ**
  選択した SoftPaq を構成オプションの Download タブで指定されているダウンロードフォルダーにダウンロードします。
- **ダウンロードとアンパック**
  選択した SoftPaq を構成オプションの Download タブで指定されているダウンロードフォルダーにダウンロードし、構成オプションの Unpack タブで指定されているアンパックフォルダーに展開します。
- **ダウンロードとインストール**
  選択した SpftPaq を構成オプションの Download タブで指定されているダウンロードフォルダーにダウンロードし、現在使用している PC にインストールします。

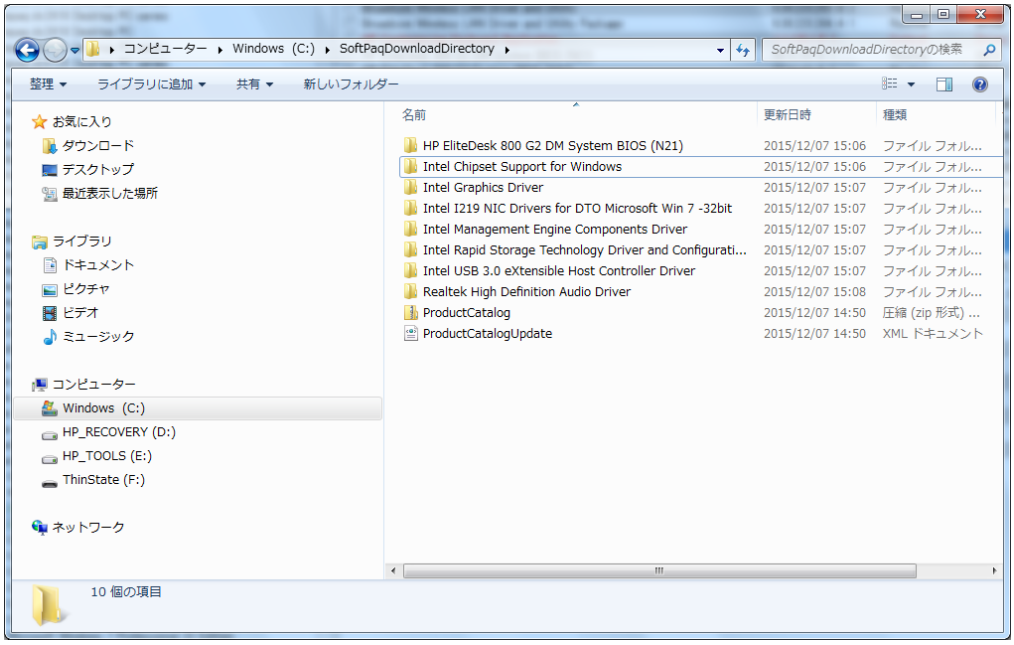
9. HP SDM コンソール右下の“ダウンロードされた SoftPaq”エリアの“ダウンロード”をクリックします。



10. ダウンロードが完了したら“OK”をクリックします。



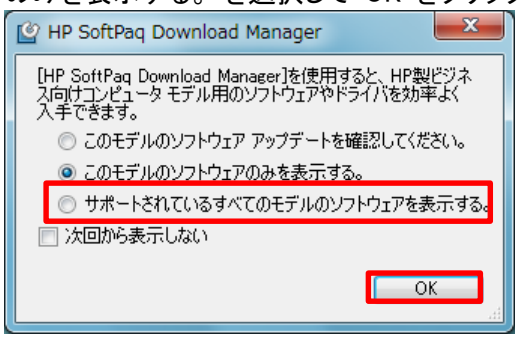
11. ダウンロードした SoftPaq は構成オプションの Download タブで指定されているダウンロードフォルダー（C:¥SoftPaqDownloadDirectory）に保存されます。



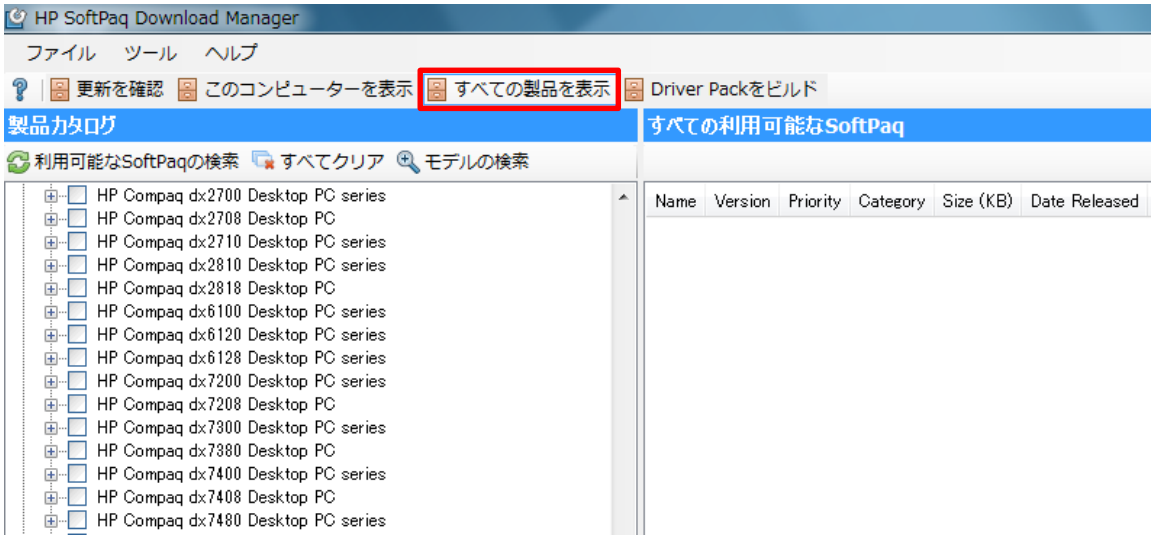
シナリオ 4:複数のモデルの PC のソフトウェア更新をダウンロードします。

12. HP SDM を起動します。

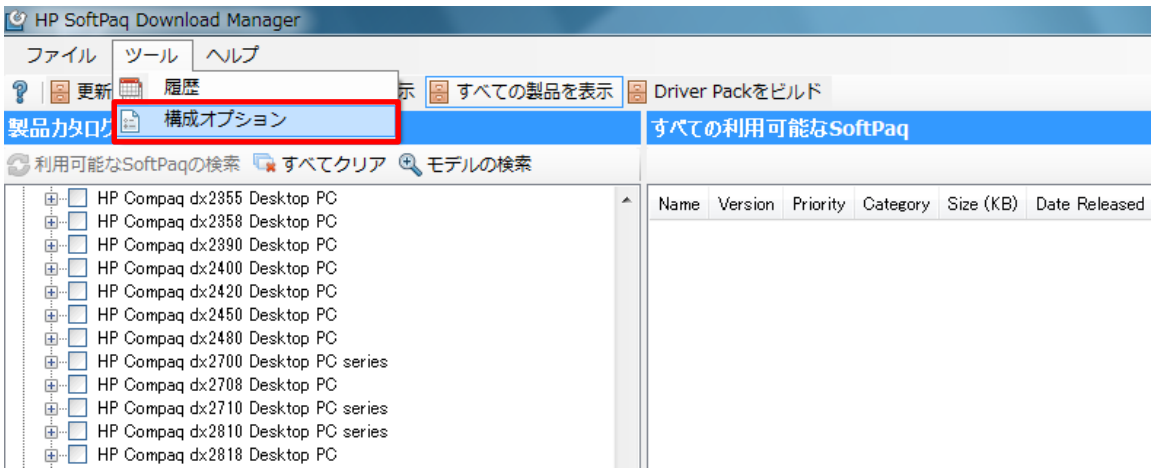
13. 以下のダイアログが表示された場合は“サポートされているすべてのモデルのソフトウェアのみを表示する。”を選択して“OK”をクリックします。



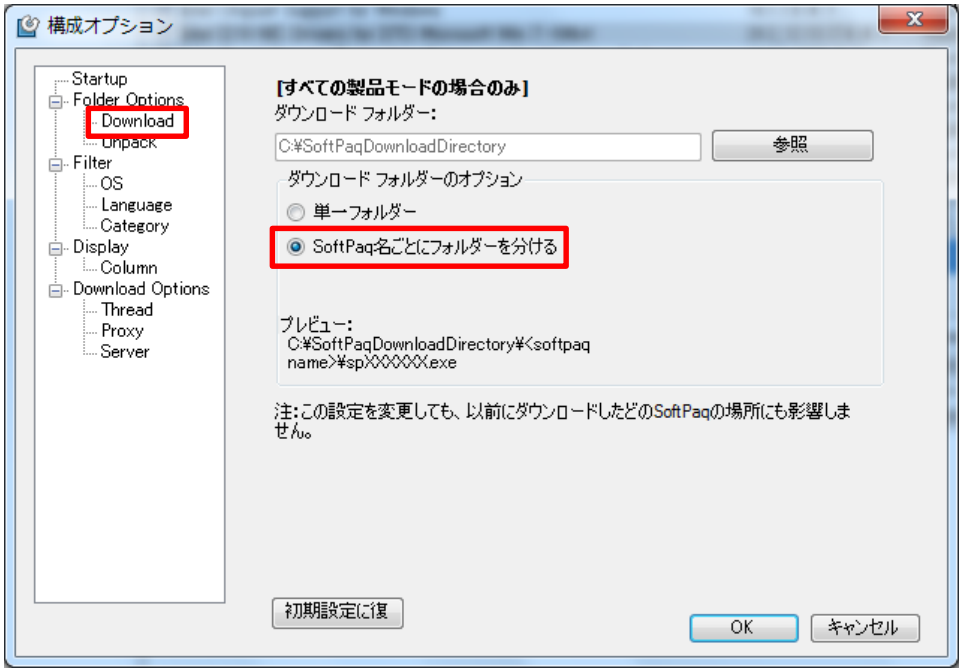
14. HP SDM の初期化が完了するのを待ちます。HP SDM の表示が“すべての製品を表示”になっている事を確認します。違う画面が表示されている場合は“すべての製品を表示”をクリックして画面を切り替えます。



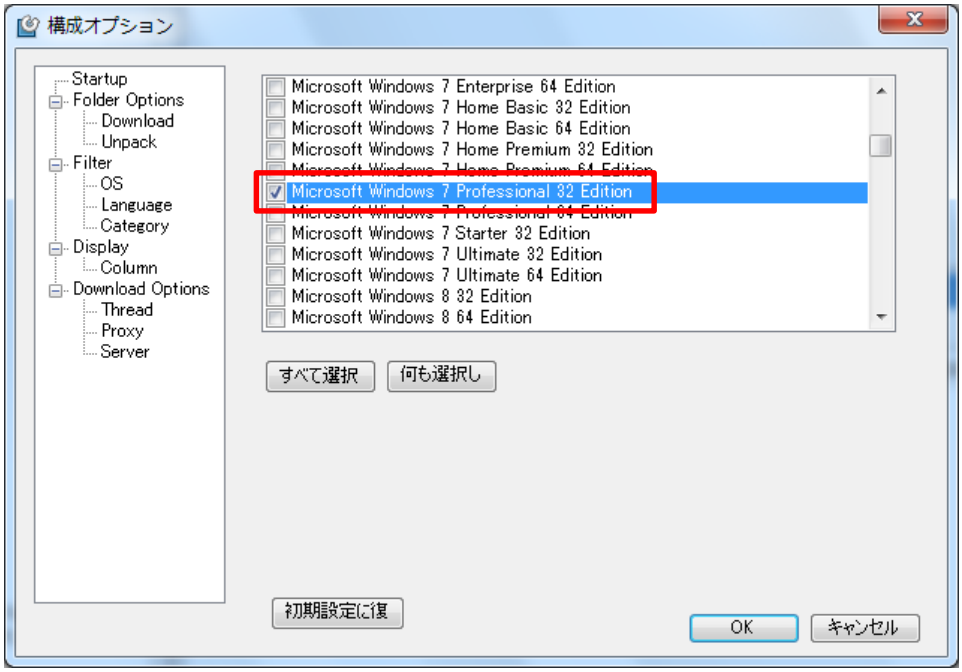
15. ダウンロード先のフォルダの設定やダウンロードする SoftPaq の条件を設定します。HP SDM コンソール左上の“ツール”→“構成オプション”をクリックします。



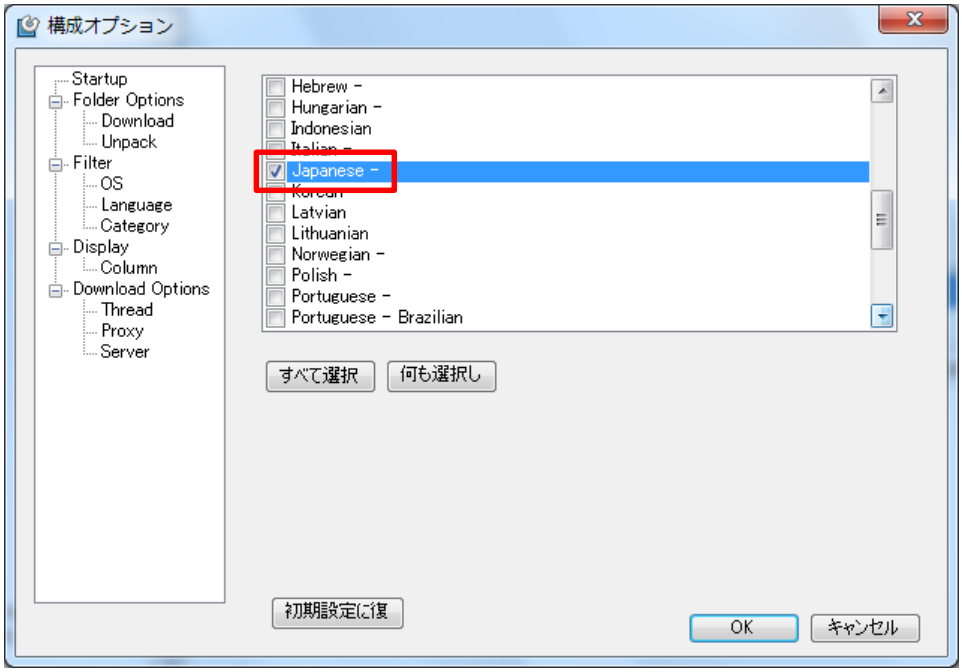
16. 構成オプション画面で、“Folder Options”→“Download”をクリックして表示します。“SoftPaq 名ごとにフォルダーを分ける”を選択して“OK”をクリックします。



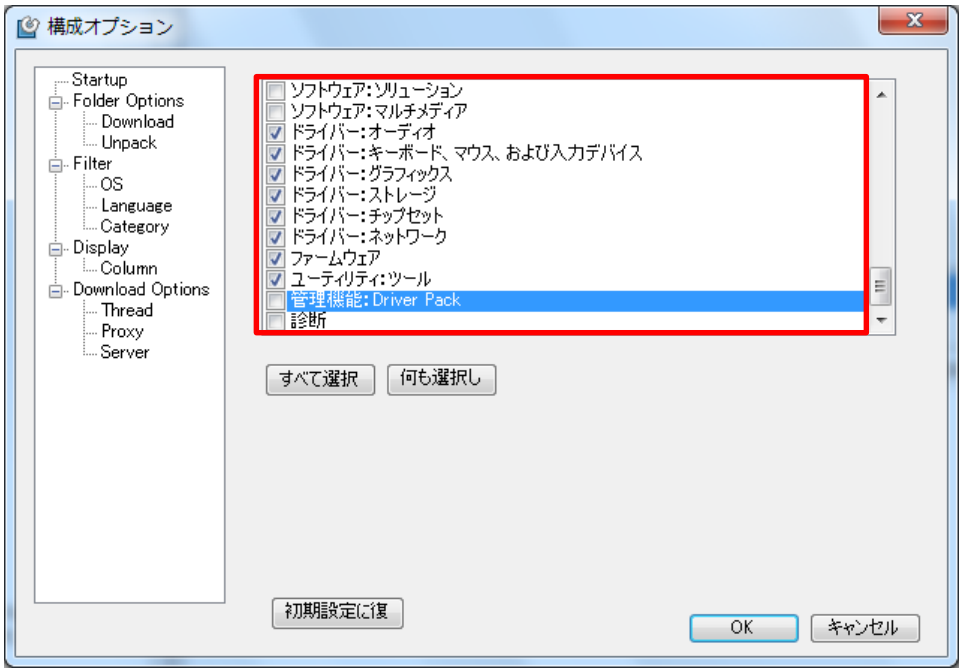
17. 構成オプション画面で、“Filter”→“OS”をクリックして表示します。使用している OS にチェックを付けて選択します。
※下記の例では Microsoft Windows 7 Professional 32-bit Edition を選択しています。



18. 構成オプション画面で、“Filter”→“Language”をクリックして表示します。使用している言語（Japanese）にチェックを付けて選択します。使用していない言語（English）のチェックを外します。

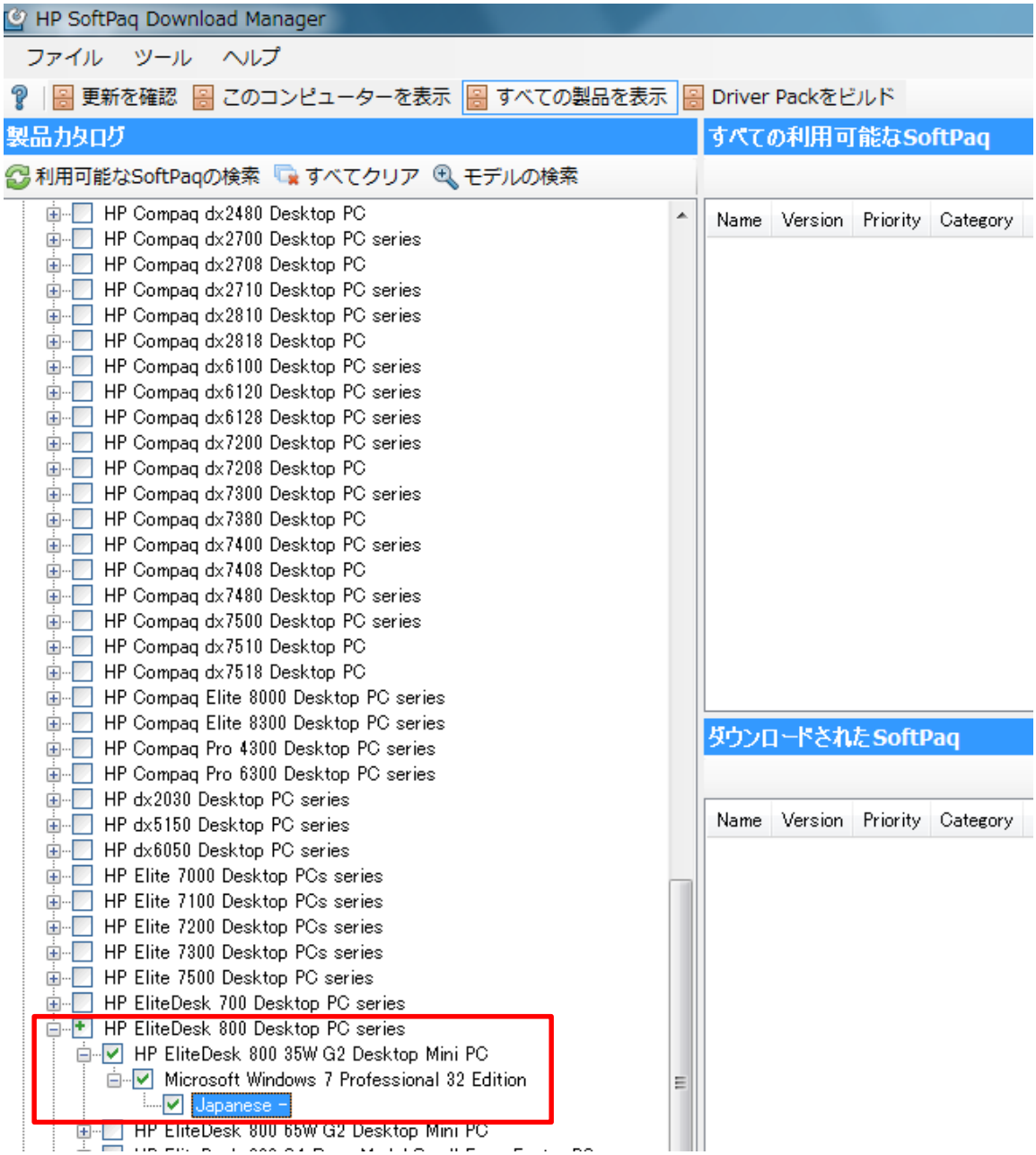


19. 構成オプション画面で、“Filter”→“Category”をクリックして表示します。ダウンロードしたい SoftPaq のカテゴリー以外のチェックを外します。チェックを外したカテゴリーの SoftPaq は HP SDM のコンソールに表示されなくなります。カテゴリーが不明な場合は全てのカテゴリーにチェックを付けたままにしておきます。

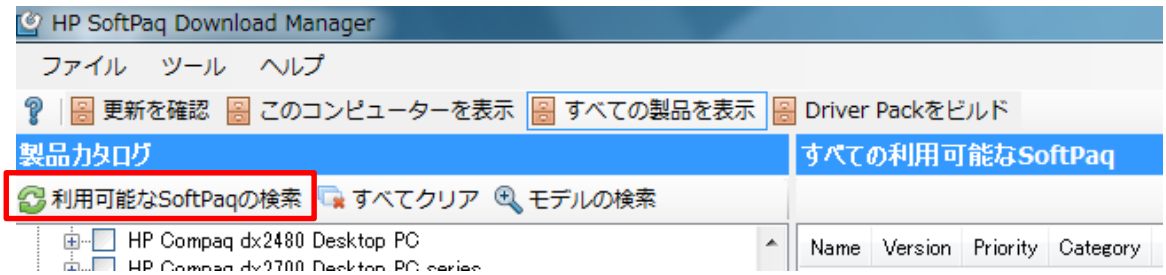


20. 構成オプション画面で、“OK”をクリックして画面を閉じます。

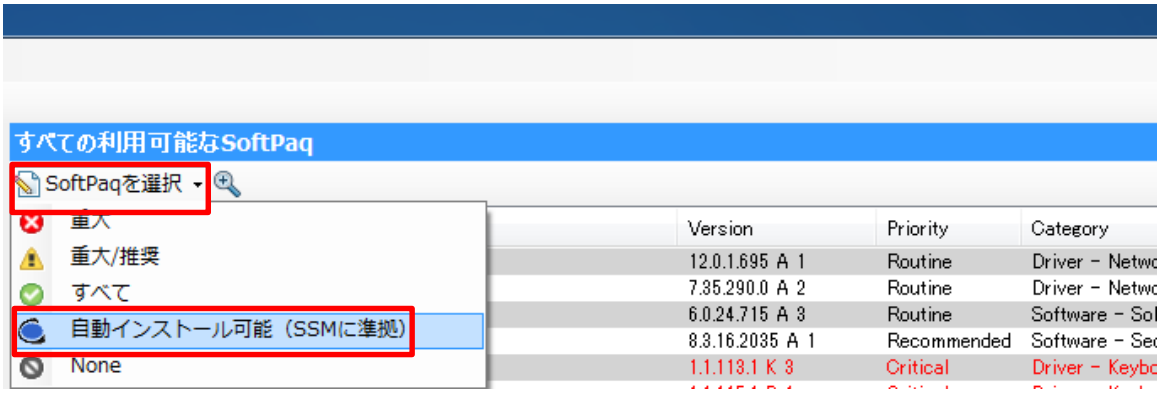
21. 製品カタログエリアで、ダウンロードする SoftPaq の対象の“モデル”、“OS”、“言語”をクリックしてチェックを付けます。複数のモデルを使用している場合は各モデルごとにチェックを付けます。



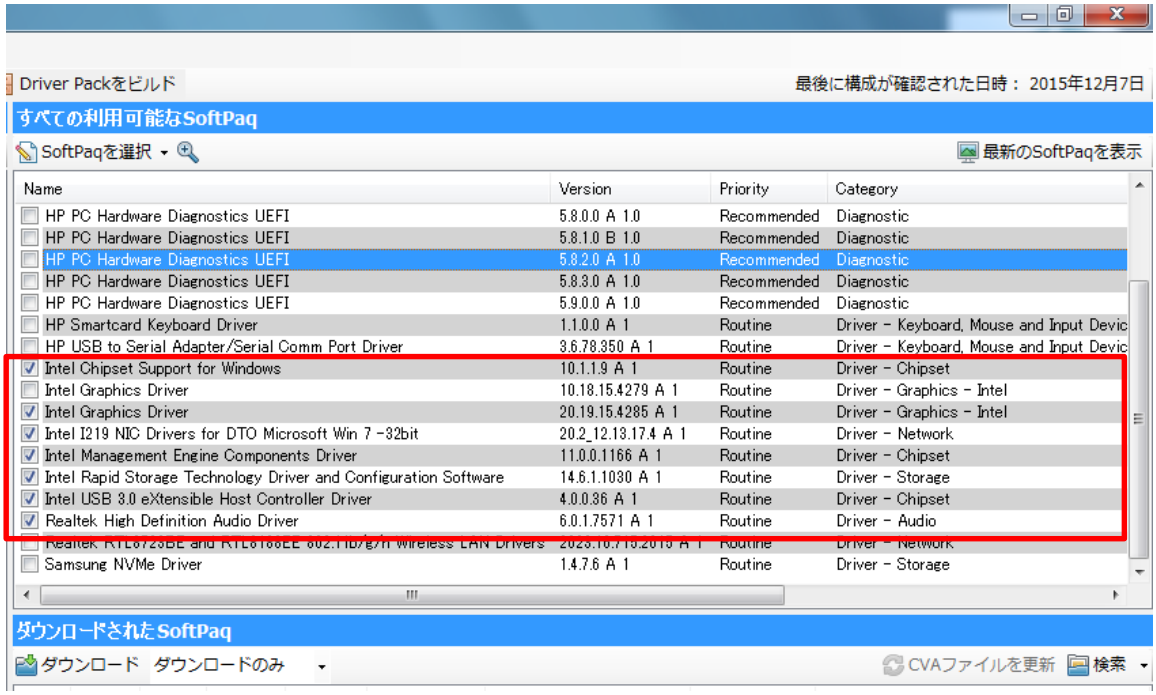
22. 製品カタログエリアの“利用可能な SoftPaq の検索”をクリックします。



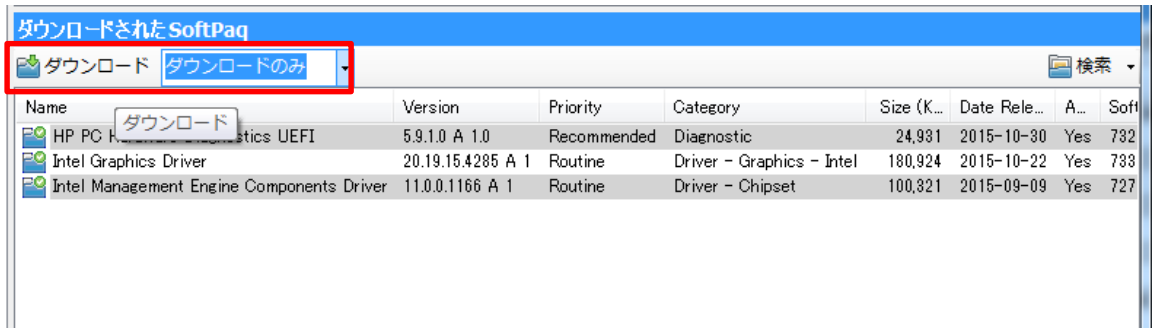
23. HP SDM コンソール右上の“SoftPaq を選択”→“自動インストール可能（SSM に準拠）”をクリックします。



24. 利用可能な SoftPaq の一覧にはドライバー以外のソフトウェアも含まれています。インストールする必要のないソフトウェアがある場合はチェックを外します。



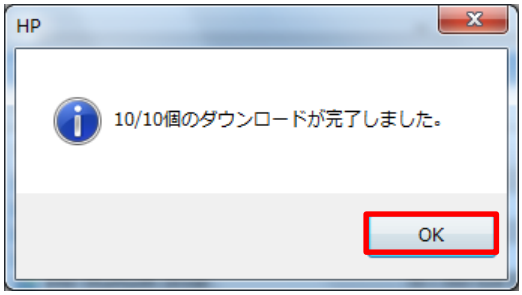
25. HP SDM コンソール右下の“ダウンロードされた SoftPaq”エリアでダウンロードのオプションに“ダウンロードのみ”を選択してから“ダウンロード”をクリックします。



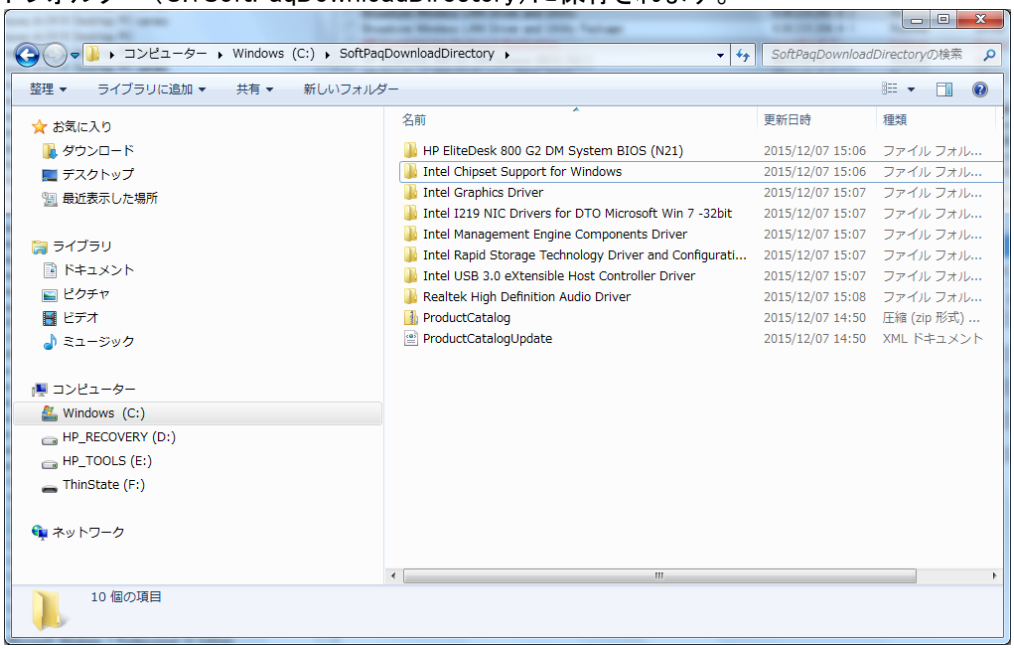
※HP SDM で“すべての製品を表示”にしている場合、以下の 2 つのダウンロードオプションが選択できます。

- **ダウンロードのみ**
  選択した SoftPaq を構成オプションの Download タブで指定されているダウンロードフォルダーにダウンロードします。
- **ダウンロードとアンパック**
  選択した SoftPaq を構成オプションの Download タブで指定されているダウンロードフォルダーにダウンロードし、構成オプションの Unpack タブで指定されているアンパックフォルダーに展開します。

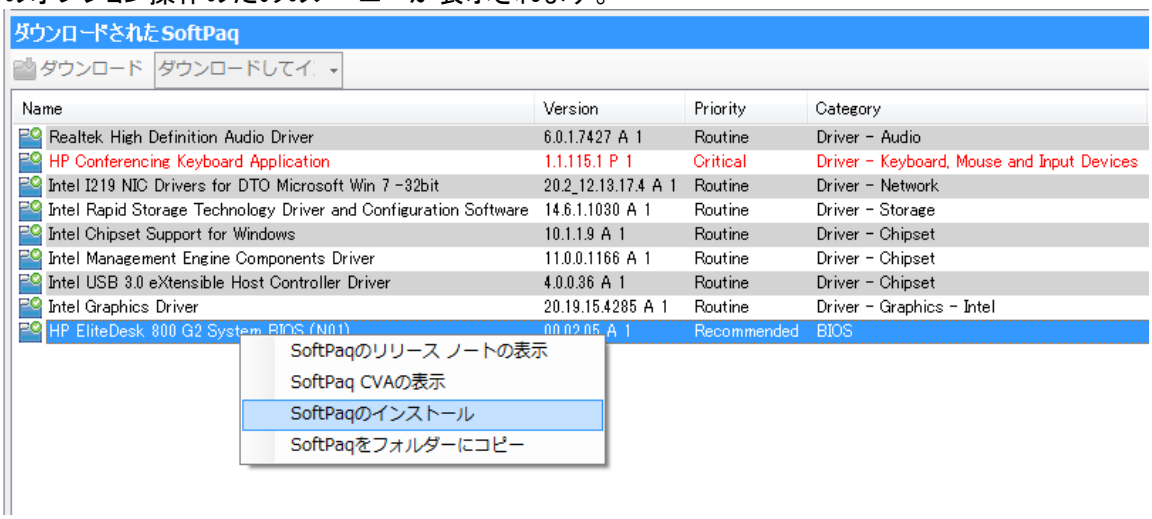
26. ダウンロードが完了したら“OK”をクリックします。



27. ダウンロードした SoftPaq は構成オプションの Download タブで指定されているダウンロードフォルダー（C:¥SoftPaqDownloadDirectory）に保存されます。



28. SoftPaq がダウンロード／アンパック／インストールされると HP SDM の画面右下の“ダウンロードされた SoftPaq”に表示されます。表示されている SoftPaq を右クリックすると以下のオプション操作のためのメニューが表示されます。



A. SoftPaq のリリース ノートの表示
B. SoftPaq の CVA の表示
※CVA にはサイレントインストール手順や依存関係に関する情報が記載されています
C. SoftPaq のインストール
D. SoftPaq をフォルダーにコピー

HP SSM の使用

HP SSM は管理者モードとクライアントモードがあり、それぞれ以下の用途で使用します。

- **管理者モード**
  実行環境の設定、クライアントモードで実行する際のオプション設定、CVA ファイルから SoftPaq の情報を取得して Update Information Database（UID）を作成します。
  新しい SoftPaq をダウンロードしたら必ず実行する必要があります。

- **クライアントモード**
  管理者モードでの設定内容に従い SoftPaq の自動インストールを実行します。

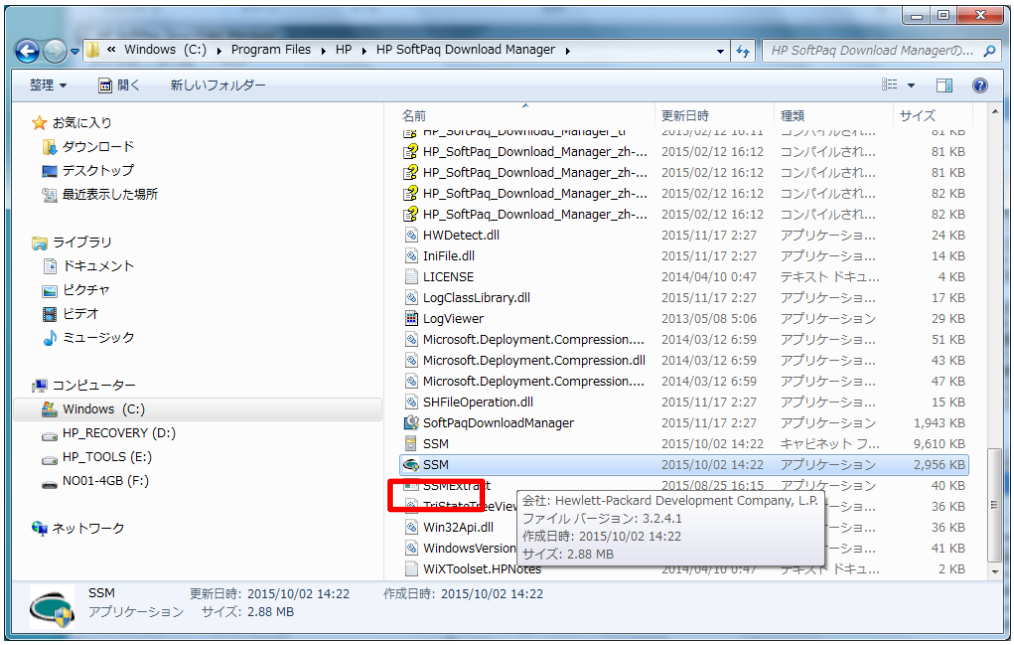
HP SSM のセットアップ（管理者モード）

1. HP SSM を起動します。

   - HP SSM を個別にインストールした場合は以下から起動します。
     「スタート」→「すべてのプログラム」→「Hewlett-Packard」→「HP System Software Manager」

   - HP SSM を個別にインストールしていない場合は HP SDM のインストールフォルダ内の SSM.exe をダブルクリックして実行します。
     32-bit OS の場合（ C:¥Program Files¥HP¥HP SoftPaq Download Manager）

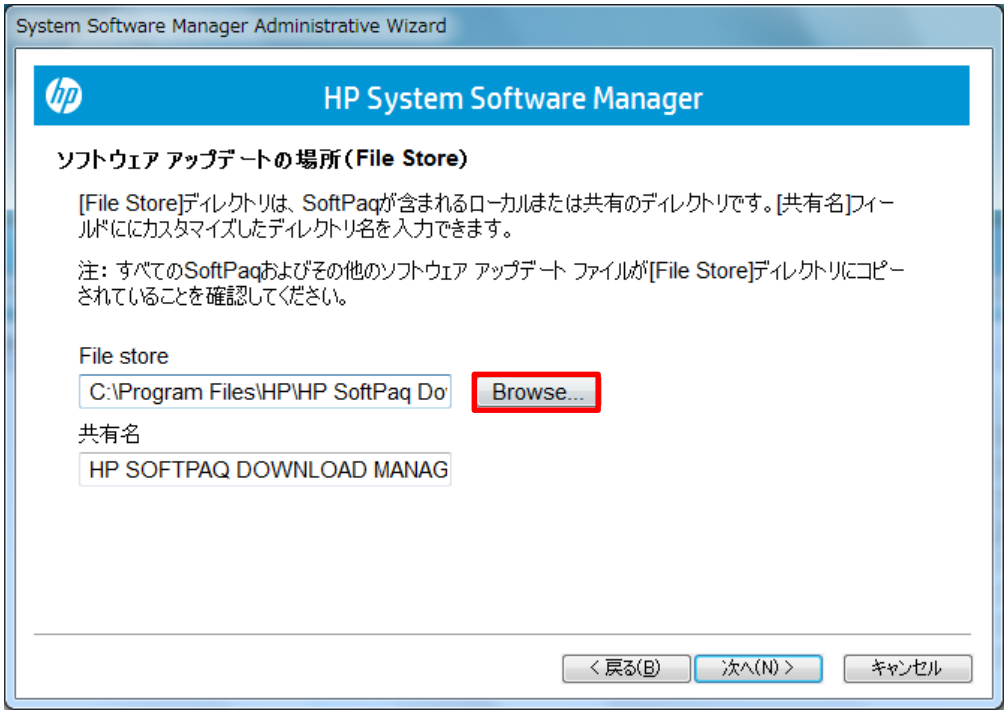
     64-bit OS の場合（ C:¥Program Files(x86)¥HP¥HP SoftPaq Download Manager）



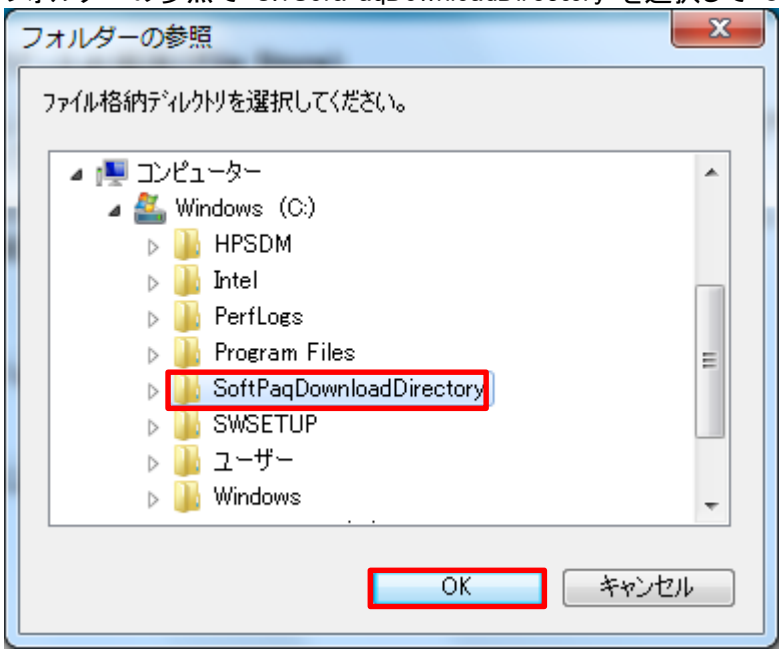
2. プログラム使用許諾契約書画面で“同意する”をクリックします。

3. HP System Software Manager の管理者モードへようこその画面で“次へ”をクリックします。

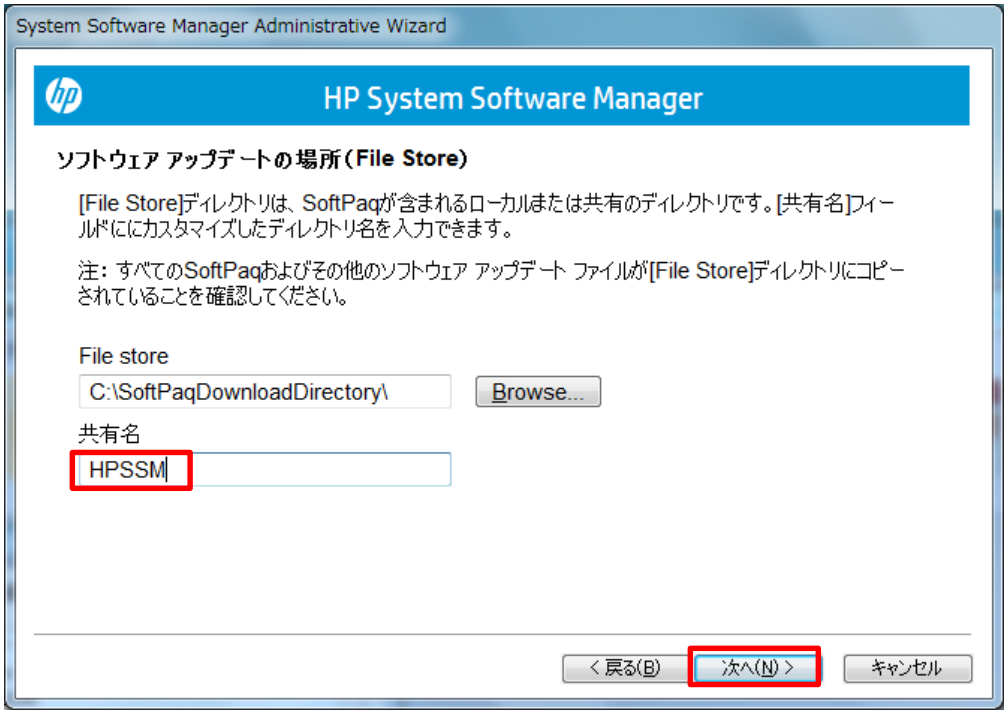
4. ソフトウェア アップデートの場所(File Store)画面で“Brouse”をクリックします。



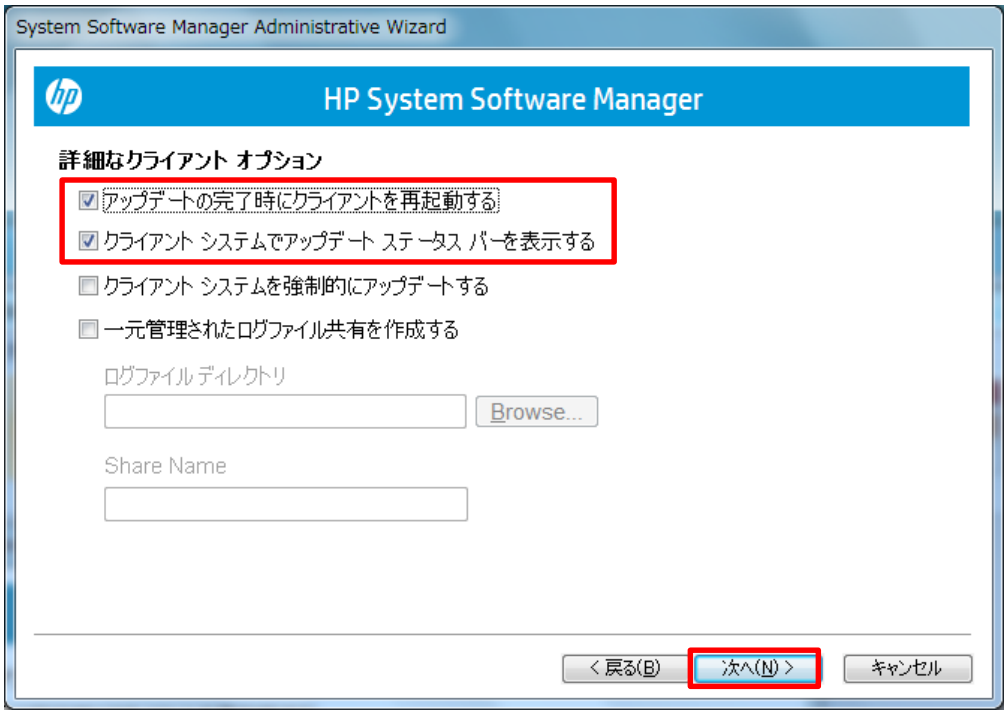
5. フォルダーの参照で“C:¥SoftPaqDownloadDirectory”を選択して”OK“をクリックします。



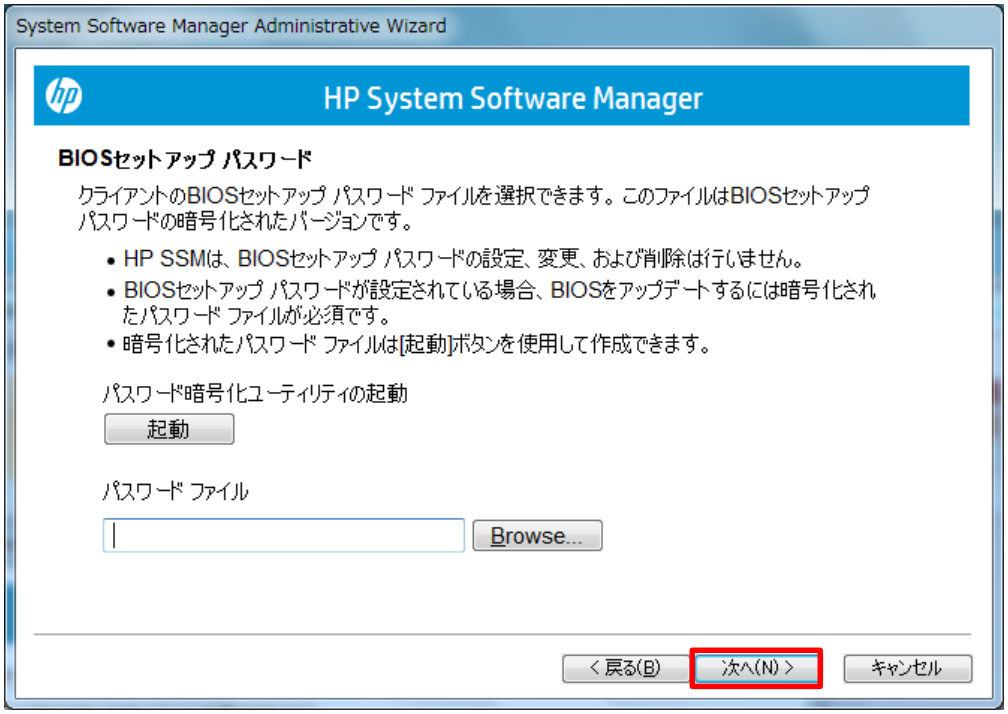
6. 共有名を任意の名称に変更し、“次へ”をクリックします。



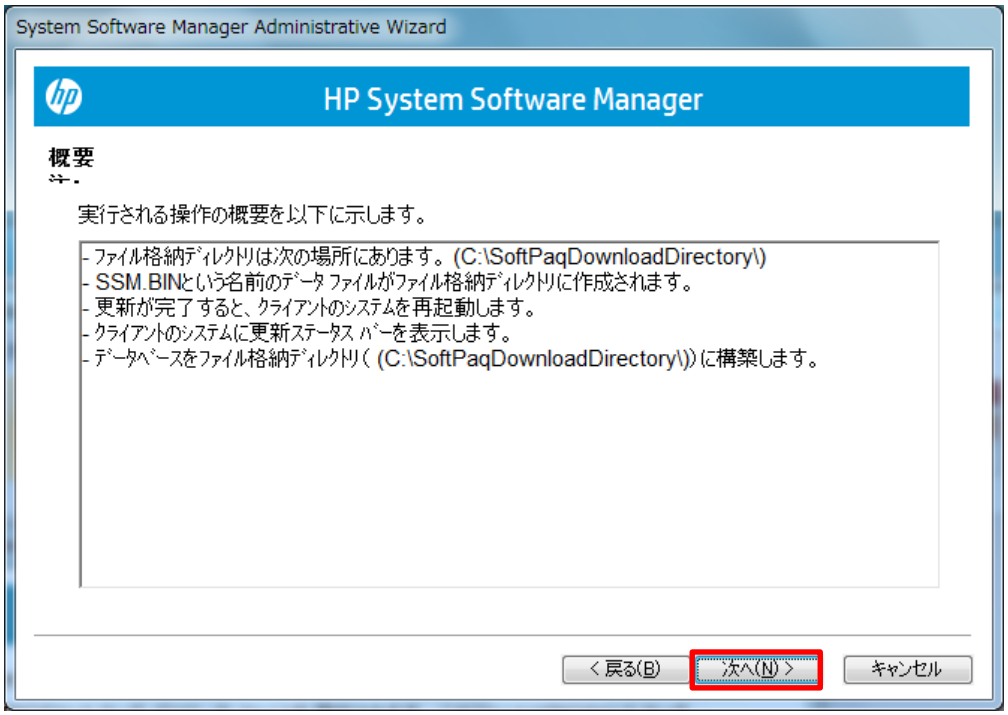
7. 詳細なクライアント オプション画面で“アップデートの完了時にクライアントを再起動する”と“クライアント システムでアップデート ステータス バーを表示する”にチェックを付けて、“次へ”をクリックします。



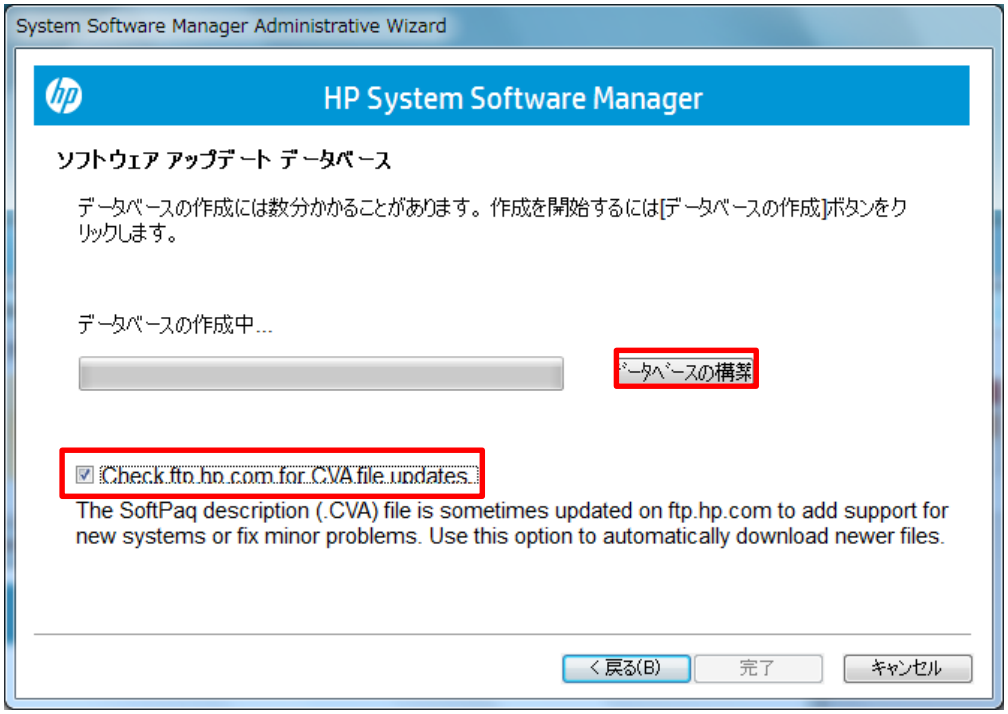
8. BIOS セットアップ パスワードを設定していない場合はそのまま“次へ”をクリックします。BIOS セットアップ パスワードを設定している場合は“起動”をクリックして HPQPswd ツールを起動して暗号化されたパスワードファイルを“C:¥SoftPaqDownloadDirectory”フォルダに作成します。その後”Browse“をクリックして“C:¥SoftPaqDownloadDirectory”フォルダに作成した暗号化されたパスワードファイルを選択し、”次へ“をクリックします。



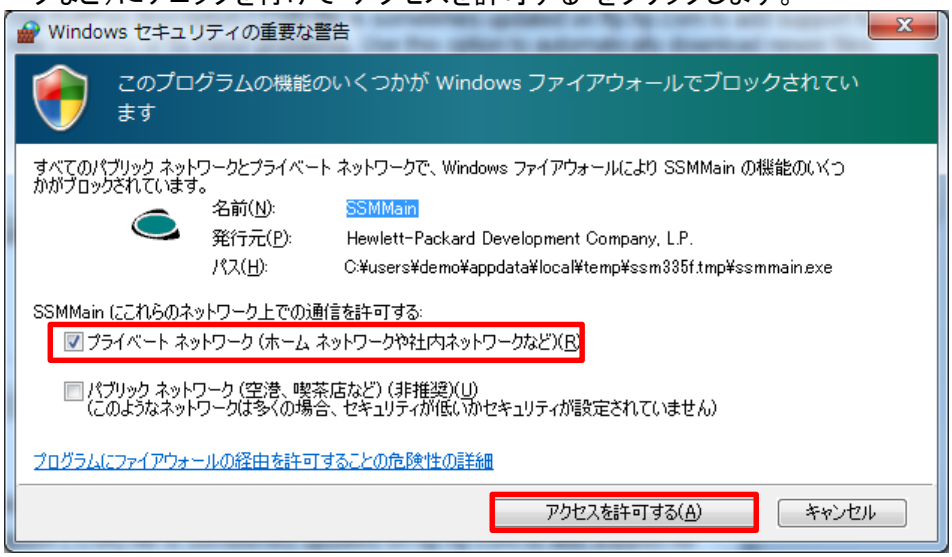
9. 概要画面で“次へ”をクリックします。



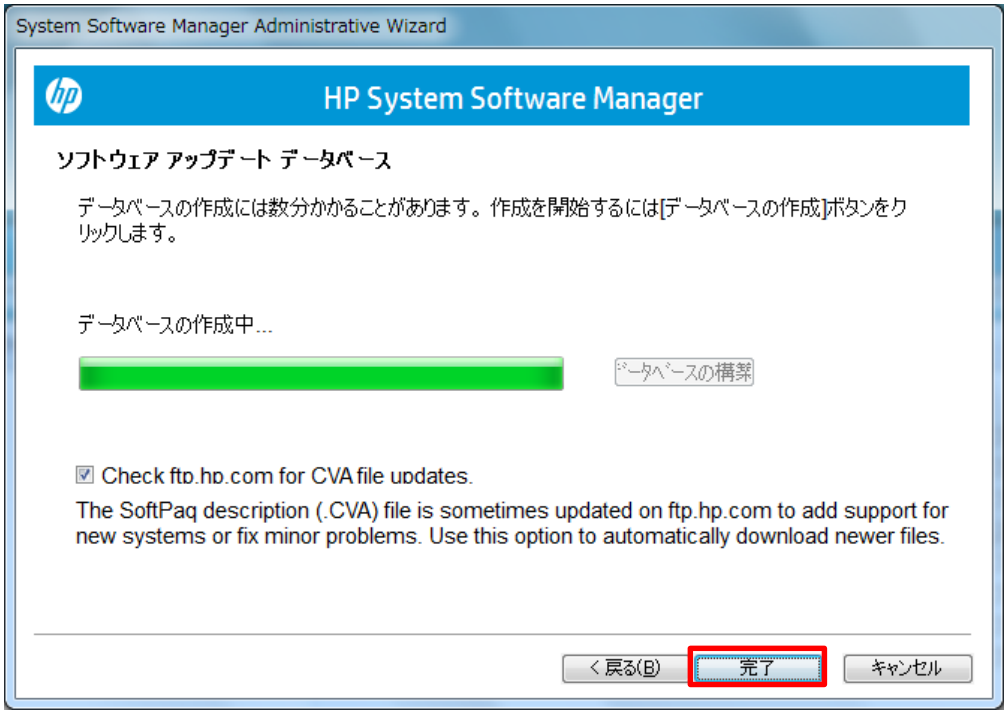
10. ソフトウェア アップデート データベース画面で、“Check **ftp.hp.com** for CVA file updates”にチェックを付けて“データベースの構築”をクリックします。



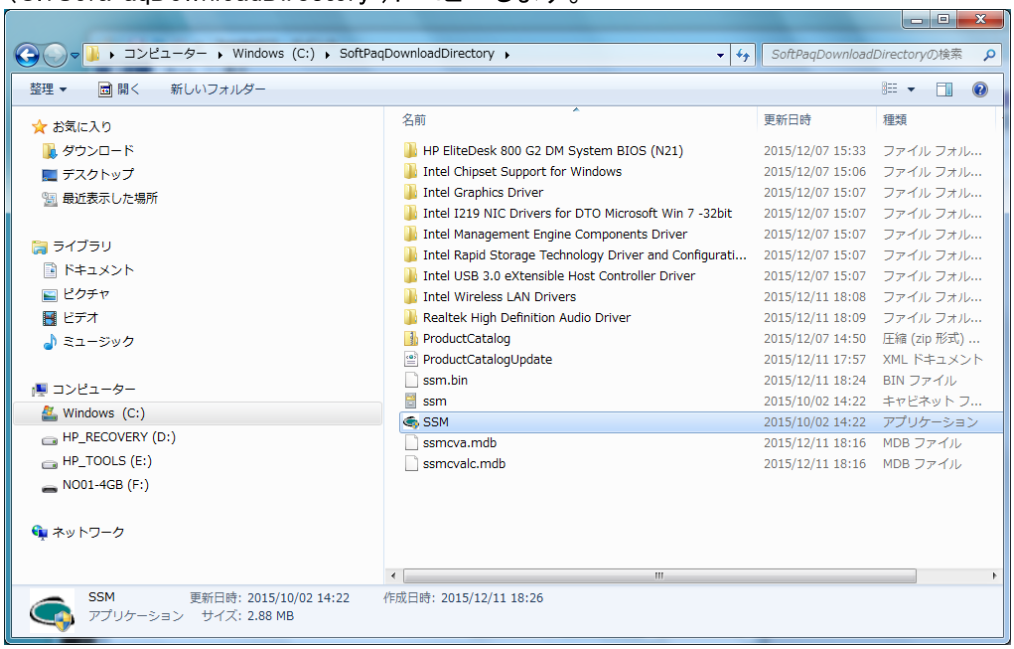
11. Windows ファイアウォールが有効になっている場合、Windows セキュリティの重要な警告ダイアログが表示されます。“プライベート ネットワーク(ホーム ネットワークや社内ネットワークなど)にチェックを付けて”アクセスを許可する“をクリックします。



12. データベースの作成が完了したら“完了”をクリックします。



13. SSM.exe を HP SDM のインストールフォルダから File Store ディレクトリ（C:¥SoftPaqDownloadDirectory ）にコピーします。



※ネットワーク上の PC から HP SSM をクライアントモードで実行するには SoftPaq の置かれている File Store ディレクトリにアクセス出来るようにしておく必要があります。HP SSM は自動的にフォルダを共有しようとしますが、ドメインのポリシー設定などの影響で共有に失敗する場合があります。そのような場合には手動で File Store ディレクトリを共有する必要があります。

本書の取り扱いについて

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証については、該当製品およびサービス保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

この文書の著作権は株式会社日本 HP に帰属します。日本 HP の許可なく一部または全体の複製・転載・編集等を行うことや、許可されていない第三者への開示等の行為全てを禁止します。

本文中使用される企業名、製品名、商標などはそれを保持する企業・団体に帰属します。

© 2015 HP Deployment Company, L.P.